

Kenko



ケンコー  
デジタルムービーカメラ  
**VS 50 FHD**  
取扱説明書

このたびはデジタルムービーカメラ「VS 50 FHD」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。

また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。



# 目次

<b>はじめに</b>	<b>04</b>
<b>安全上のご注意</b>	<b>05</b>
<b>カメラの紹介</b>	<b>07</b>
セット内容	07
各部の名称	08
各ボタンの機能	10
液晶モニタの機能(タッチパネル)	11
LEDの表示	11
<b>ご使用前に</b>	<b>12</b>
専用充電池について	12
専用充電池の装着	12
専用充電池の充電	13
リチウムイオン充電池に関する安全上のご注意	14
ACアダプタの使用	15
SD/SDHCメモ리카ード(別売)について	16
SD/SDHCメモ리카ードの装着	16
SD/SDHCメモ리카ードを使用する前に	17
SD/SDHCメモ리카ードのフォーマット	19
ハンドストラップの取付方法	20
電源のオン/オフ	20
モードの切替	21
逆光補正	21
日付/時刻(日時)の設定	22
言語の設定	23
<b>動画撮影モード</b>	<b>24</b>
動画の撮影	24
ズーム撮影	24
ブレ録画機能	25
撮影距離	25
動画撮影モードの操作画面	26

<b>動画撮影メニュー</b>	<b>27</b>
シーンモード	27
フェーダー	28
動画サイズ	29
デジタルズーム	30
EIS(手ぶれ軽減機能)	31
音声ノイズカット(風カット)	32
ホワイトバランス	33

## **静止画撮影モード** **34**

<b>静止画の撮影</b>	<b>34</b>
ズーム撮影	34
内蔵フラッシュの使用	35
セルフタイマー	36
静止画撮影モードの操作画面	37
<b>静止画撮影メニュー</b>	<b>38</b>
シーンモード	38
静止画サイズ(写真サイズ)	39
画質	40
撮影モード	41
ISO感度	42
ホワイトバランス	43
EV補正(露出補正)	43
AF方式	44
マクロ撮影	45
プレビュー	46
測光方式(測光)	47
ガイドライン	48

## **動画再生モード** **49**

<b>動画の再生</b>	<b>49</b>
動画再生モードの操作画面	51
<b>動画再生メニュー</b>	<b>52</b>
フィルムロールモード再生	52
日付インデックス	53



# 目次

画像消去	54	<b>テレビとの接続</b>	<b>75</b>
保護(プロテクト)	56	標準テレビとの接続	75
カード情報	58	AV接続ケーブルで接続する	75
動画データの保存・再生	58	ハイビジョンテレビとの接続	76
<b>静止画再生モード</b>	<b>59</b>	HDMI接続ケーブルで接続する	76
静止画の再生	59	<b>プリンタとの接続(ダイレクトプリントモード)</b>	<b>77</b>
静止画再生モードの操作画面	60	ダイレクトプリント対応のプリンタに接続する	77
静止画再生メニュー	61	<b>パソコンとの接続</b>	<b>81</b>
スライドショー(自動再生)	61	カメラとパソコンの接続	81
日付インデックス	61	パソコンに接続する	81
画像消去	62	転送時のご注意	82
プロテクト	62	<b>ソフトウェアのインストール</b>	<b>83</b>
スライド間隔	62	付属のソフトウェアについて	83
DPOF	63	Medialmpression	83
カード情報	64	User Manual Guide	83
<b>基本設定メニュー</b>	<b>65</b>	Adobe Acrobat Reader	84
機能メニュー	65	付属のソフトウェアのインストール	84
アイコン表示(全画面)	65	Medialmpressionのインストール	84
クイックスタート	66	Adobe Acrobat Readerのインストール	86
日時	67	<b>トラブルシューティング</b>	<b>87</b>
ワールドタイム	67	カメラ操作時のトラブル	87
言語	69	<b>記録可能時間/枚数の目安</b>	<b>88</b>
オート電源オフ	69	動画の記録可能時間の目安	88
ピープ音(操作音)	70	静止画の記録可能枚数の目安	88
液晶輝度	70	<b>仕様</b>	<b>89</b>
TV出力	71	製品仕様	89
TVアスペクト(縦横比)	71	パソコンの動作環境	90
アイコン表示	72	<b>保証規定</b>	<b>93</b>
HDMI出力	72	保証書	94
ファイル番号	73		
フォーマット	73		
全てリセット	74		



## はじめに

このたびは、デジタルムービーカメラ「VS50FHD」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

### ご使用前にお読みください。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本製品に付属しているソフトウェアを営利目的として無断でコピーしたり配布することは禁止されています。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。



## 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

### ⚠ 危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を40℃以上の高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

### ⚠ 警告

- 本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
- 目に深刻な損傷を与える恐れがありますので、近距離（1メートル以内）でフラッシュを発光させないでください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- カメラに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを触らないでください。
- カメラの分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。



## 安全上のご注意 必ずお読みください。

### 警告

- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲にカメラを放置しないでください。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

### 注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
  - 砂、ほこり、ちりの多い場所
  - 火の近く
  - 湿ったところ
  - 振動の激しい場所
  - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- カメラを落としたりぶつかけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- 付属のCD-ROMはパソコン専用のソフトです。音楽用CDプレイヤーで再生することはしないでください。聴覚障害を引き起こす恐れがあります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

### その他のご注意

- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニタが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。
- ラジオやテレビの近くでお使いになると、受信障害を引き起こすことがあります。

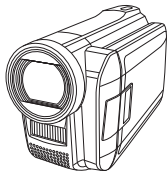


# カメラの紹介

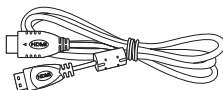
## 📁 セット内容

以下のセット内容が揃っているか、ご確認ください。

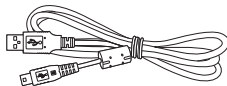
カメラ本体



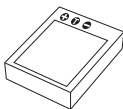
HDMI接続ケーブル



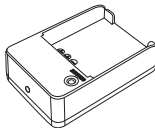
USB-PC接続ケーブル



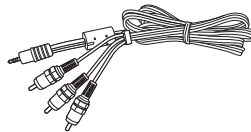
リチウムイオン充電電池



充電器



AV接続ケーブル

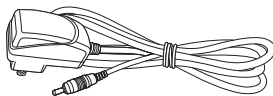


CD-ROM

(パソコン用のソフトウェア)



ACアダプタ



ハンドストラップ



(取付済みです)

取扱説明書 (本書)



クイックスタートガイド

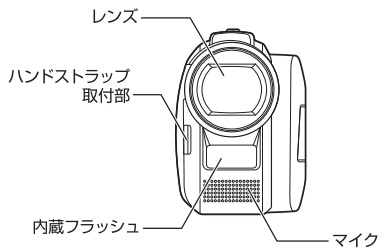




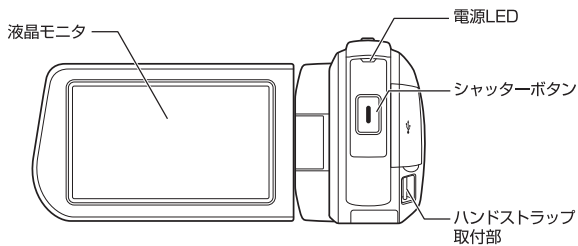
# カメラの紹介

## 各部の名称

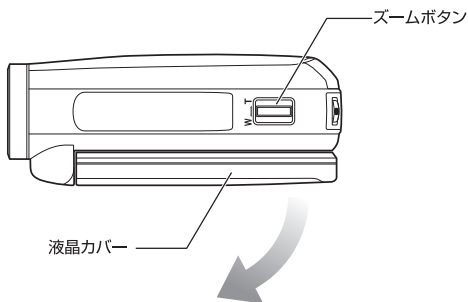
### 前面



### 背面



### 上面



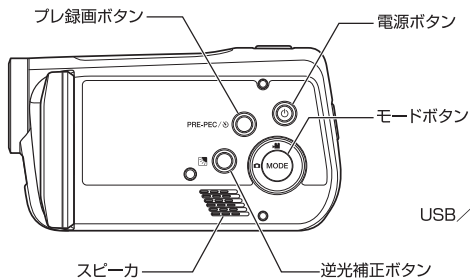




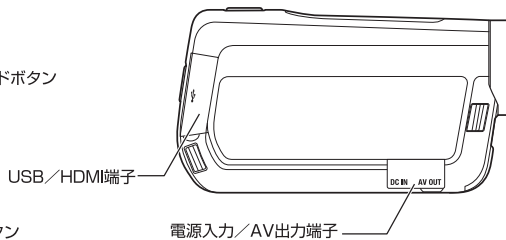
# カメラの紹介

## 各部の名称

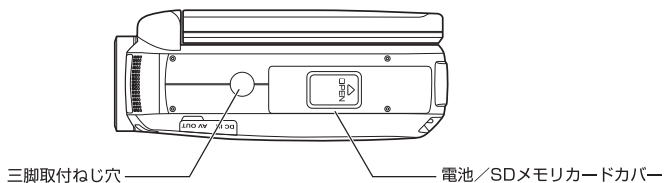
### 右側面



### 左側面



### 底面





# カメラの紹介

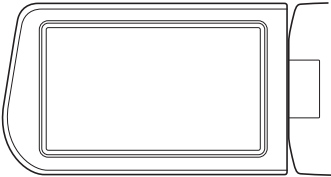
## 各ボタンの機能

ボタン	名称	機能
	電源ボタン	電源をオン／オフにします。
PRE-PEC / 	プレ録画ボタン	〈動画撮影モード〉では、プレ録画機能をオン／オフにします。 〈静止画撮影モード〉では、セルフタイマーをセットします。
	シャッターボタン	〈動画撮影モード〉では、録画の開始および停止を行います。 〈静止画撮影モード〉では、静止画(写真)を撮影します。
	モードボタン	〈動画撮影モード〉／〈静止画撮影モード〉を切り替えます。
	ズームボタン	〈動画撮影モード〉・〈静止画撮影モード〉では、 ズームイン(拡大)／ズームアウト(縮小)します。 〈動画再生モード〉では、再生音量を調整します。 〈静止画再生モード〉では、 ボタンを右側に押すと、静止画を拡大表示します。 左側に押すと、静止画を縮小表示します。 再度左側に押すと、静止画インデックス画面になります。
	逆光補正ボタン	逆光での撮影時に被写体が暗くなるのを軽減します。



## カメラの紹介

### ▶ 液晶モニタの機能(タッチパネル)

ボタン	機 能
 <p data-bbox="165 428 493 449">液晶モニタのアイコンをタッチします。</p>	<p data-bbox="575 249 983 298">液晶モニタの各アイコンをタッチすることによって、各メニューを呼び出ししたり、選択等を行います。</p> <p data-bbox="575 339 1003 388">各メニュー／アイコンについては、P.19以降で詳しく説明します。</p>

### ▶ LEDの表示





電源LED (緑)	点灯	電源が入っています。 撮影待機中です。
	点滅	動画を録画中です。 または、データ準備／保存中です。



## ご使用の前に

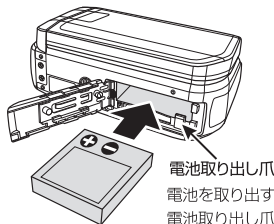
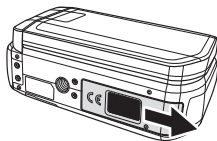
### 専用充電電池について

本製品は専用充電電池を使用します。付属の専用充電電池以外は使用できません。電池残量については、液晶モニタ上の電池アイコンに表示されます。

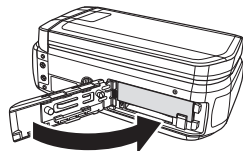
-  電池残量は充分です。
-  電池残量は半分以上です。
-  電池残量が少なくなりました。
-  電池残量がありません。充電してください。

### 専用充電電池の装着

1. 電池/SDメモリーカードカバーを  
▶印の方向にスライドして開きます。
2. 電池の向きを確認し、  
正しい方向で装着します。
3. 電池/SDメモリーカードカバーを閉めます。



電池取り出し爪  
電池を取り出すときは、  
電池取り出し爪を  
SDメモリーカード側に押し、  
取り出してください。



- 専用充電電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- 専用充電電池は金属端子のある方向に注意し、正しく装着してください。



- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.4～P.6に記載されていますので必ずよくお読みください。



## ご使用の前に

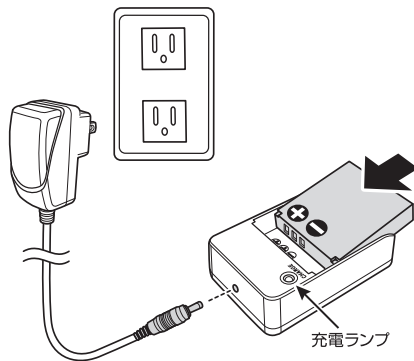
### 専用充電機の充電

専用充電機を充電します。



- 専用充電機をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- 充電機は金属端子のある方向に注意し、正しく装着してください。
- 充電は周囲のものと接触しない十分な空間を確保して行ってください。  
充電中、電池と充電機は温度が上昇します。周囲のものと接触していると、さらに高温になり、周囲のものが変形したり、電池・充電機が故障したりする恐れがあります。
- 40℃以上の高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で充電しないでください。
- 付属の充電機は、付属の充電機でのみ充電してください。他の充電機で充電しないでください。  
また、この充電機で他の電池を充電しないでください。

1. 図のように AC アダプタを電源コンセントと充電機につなぎます。
2. 専用充電機と充電機の金属端子が合うように正しい向きで、充電機を充電機に装着します。  
充電ランプ(オレンジ色)が点灯し、充電が始まります。
3. 充電ランプが緑に変わったら、充電完了です。  
(約 4 時間で完全に充電できます。)
4. AC アダプタを電源コンセントからはめます。



◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.4～P.6に記載されていますので必ずよくお読みください。



## ご使用の前に

### 📷 リチウムイオン充電池に関する安全上のご注意 (対象：リチウムイオン充電池使用カメラ)



**警告** 付属のリチウムイオン充電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ① 初回使用時は、フル充電してください。付属の充電器（ACアダプタ）以外で充電しないでください。
- ② ショート、分解、加熱、（+）（-）の逆方向の装着はしないでください。
- ③ 液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。  
電解液が皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④ リチウムイオン充電池をカメラから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。
- ⑤ リサイクルのお願い



**Li-ion**

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで  
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

#### 〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

#### ● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 皮覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

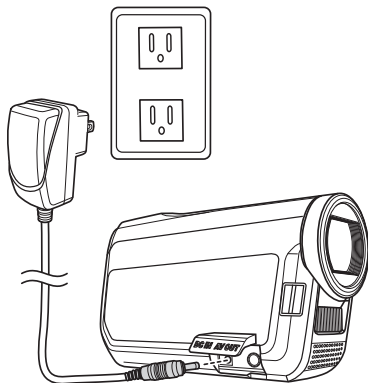


## ご使用の前に

### ▶ ACアダプタの使用

図のようにACアダプタを直接、カメラ本体の電源入力端子につなげて使用することができます。

この場合、本体に電池が装着されていなくても、本体の電源を入れることができ、長時間の操作に適しています。



- ◆この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.4～P.6に記載されていますので必ずよくお読みください。
- ◆ACアダプタを直接、カメラ本体の電源入力端子につなげて使用する場合、本体にバッテリーが装着されていても、充電は行われません。  
ACアダプタの接続アイコンが表示されます。



## ご使用の前に

### SD/SDHCメモ리카ード(別売)について

本製品は内蔵メモリを装備していません。

SDメモ리카ード(別売)をカメラ底面のSDメモ리카ードスロットに装着しなければ、撮影できません。



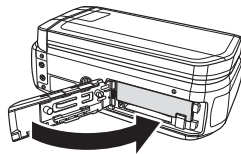
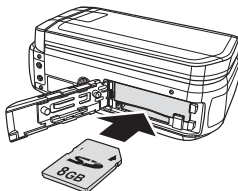
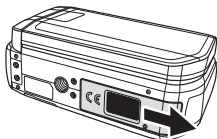
SDメモ리카ード



- このカメラに使用できるSDメモ리카ードは、SDメモ리카ード32MB~2GB、SDHCメモ리카ード4GB~32GBです。その他の種類のカードを使用すると製品及びカードが故障する可能性があります。
- すべてのSD/SDHCメモ리카ードで動作を保証するものではありません。

### SD/SDHCメモ리카ードの装着

1. 電池/SDメモ리카ードカバーを  
▶印の方向にスライドして開きます。
2. SDメモ리카ードの向きを確認し、  
正しい方向でカチッと音がするまで  
押し込みます。
3. 電池/SDメモ리카ードカバーを  
閉めます。



SDメモ리카ードを取り出すときは、カチッと音がするまで押し込んでから取り出します。



- SDメモ리카ードが差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- SDメモ리카ードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。





## ご使用の前に

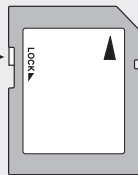
### SD/SDHCメモ리카ードを使用する前に



- ◆ 新しいSDメモ리카ードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.4~P.6に記載されていますので必ずよくお読みください。
- ◆ 下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。
  - パソコンに接続、データ転送中や、撮影/再生中にSDメモ리카ードを引き抜かない。

パソコンとカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSDメモ리카ードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像・動画データ、SDメモ리카ードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
  - SDメモ리카ードのフォーマット(初期化)はカメラで  
本製品にはSDメモ리카ードをフォーマット(初期化)する機能がついています。  
フォーマットは必ず本製品で行ってください。  
フォーマットするとすでに記録されている画像・動画データは全て消去されますのでご注意ください。
  - ライトプロテクトスイッチについて  
SDメモ리카ードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。  
下にスライドするとSDメモ리카ードはロックされ、SDメモ리카ードへの記録/消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録/消去する場合はロックを解除してください。

ライトプロテクトスイッチ →





## ご使用の前に

### ⓧ ファイル名/ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSDメモ리카ードに保存されている動画・静止画のファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された動画・静止画データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- SDメモ리카ードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SDメモ리카ードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- SDメモ리카ードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- SDメモ리카ードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、P.19のフォーマットをお試しください。  
(フォーマットすると、記録されている動画・静止画データは全て消失されますので、あらかじめご了承の上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをバックアップするために、パソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 本カメラは、撮影した動画・静止画に自動的にファイル名(ファイル番号)を付けていきます。SDメモ리카ードをフォーマットしてから以後のファイル番号の付け方(連続させるか、リセットさせるか)はP.73「ファイル番号」で設定してください。
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。
- 不要になったSDメモ리카ードの処理方法は、SDメモ리카ードメーカーにお尋ねください。





## ご使用の前に

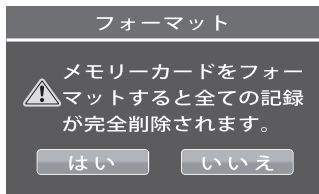
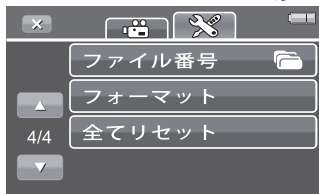
### SD/SDHCメモ리카ードのフォーマット

SDメモ리카ードをフォーマット(初期化)します。



- フォーマットを行うとSDメモ리카ードに記録された全てのデータが  
消去され、初期化されますのでご注意ください。
- SDメモ리카ードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で  
行ってください。  
(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)

1. カメラの電源を入れ、液晶モニタをタッチしてアイコンを表示します。
2. メニューアイコンをタッチします。図①
3. 機能メニューアイコンをタッチして、機能設定メニューを表示します。
4. スクロールアイコンの▲または▼をタッチしてページを移動し、4/4 ページの「フォーマット」をタッチします。図②
5. 「はい」または「いいえ」を選択してタッチします。図③  
はい : フォーマットします。  
いいえ : フォーマットしません。
6. フォーマットが完了すると撮影モードに戻ります。



◆保護されたファイル(P.56 参照)も、フォーマットすると全て削除されますのでご注意ください。

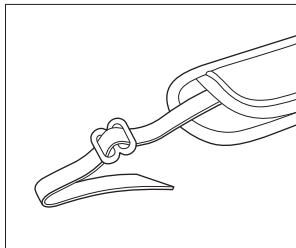


## ご使用の前に

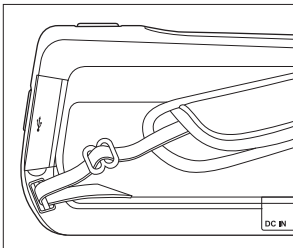
### ▶ ハンドストラップの取付方法

1. ベルトの先端を金具から外し、側面2カ所のハンドストラップ取付部に通します。図①・図②
2. ベルトの先端を再び金具に通します。図③
3. ベルトの長さを調節します。

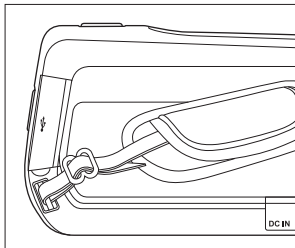
図①



図②

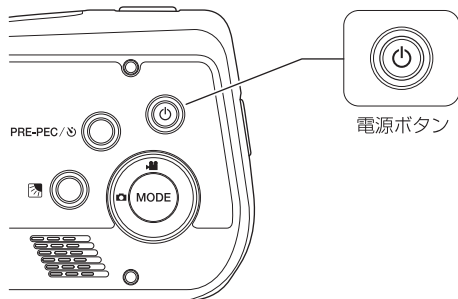


図③



### ▶ 電源のオン／オフ

電源ボタンを押すと、電源がオンになります。  
また、電源がオン状態で電源ボタンを押すと、  
電源がオフになります。






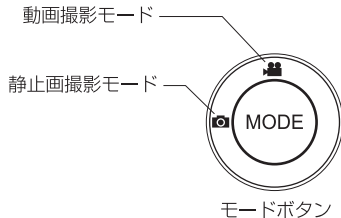
## ご使用の前に

### ▶ モードの切替

モードボタンを押して、2つのモードを切り替えます。  
押すごとに、動画撮影モード → 静止画撮影モード → 動画撮影モード  
に切り替わります。  
選択されたモードは緑色のランプが点灯します。

 : 動画撮影モード

 : 静止画撮影モード



◆ 電源をオフにしても、選択されたモードは保持されます。

### ▶ 逆光補正

撮影条件が逆光になる場合(被写体の後方からの光が前方からの光量を超える場合)、被写体が暗くなるのを軽減します。



逆光補正ボタン






◆ 一度電源をオフにすると、解除されます。



## ご使用の前に

### 📷 日付／時刻（日時）の設定

カメラを使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. カメラの電源を入れ、液晶モニタをタッチしてアイコンを表示します。📷①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 機能メニューアイコン  をタッチして、機能設定メニューを表示します。
4. スクロールアイコンの▲または▼をタッチしてページを移動し、1/4 ページの「日時」をタッチします。📷②
5. 年、月、日、時、分の各項目をタッチして選択し、スクロールアイコンの▲または▼をタッチして数値を調整します。  
年月日の並び方を「年／月／日」、「月／日／年」、「日／月／年」の3つから選択します。📷③
6. 「OK」をタッチして機能設定メニューに戻ります。
7. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。






◆ リセット(P.74 参照)しても、日付／時刻は初期設定に戻りません。



## ご使用の前に

### 言語の設定 (初期設定：日本語)

カメラを使用する前に、使用する言語を設定します。

1. カメラの電源を入れ、液晶モニタをタッチしてアイコンを表示します。図①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 機能メニューアイコン  をタッチして、機能設定メニューを表示します。
4. スクロールアイコンの▲または▼をタッチしてページを移動し、2/4 ページの「言語」をタッチします。図②
5. スクロールアイコン▲または▼をタッチして下記のいずれかの言語を選択します。  
英語、アラビア語、インドネシア語、マレー語、タイ語、日本語、韓国語、繁体中国語、简体字中国語の中から選択できます。図③
6. 「OK」をタッチして機能設定メニューに戻ります。
7. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。



- ◆ リセット (P.74 参照) しても、言語は初期設定に戻りません。
- ◆ 「言語の設定」以降の説明では、スクロールアイコン ▲/▼/◀/▶を「▲または▼」/「◀または▶」と記載しています。



※ 実際の表示とは異なります。



# 動画撮影モード

## ▶ 動画の撮影

動画を撮影します。

1. カメラの電源を入れ、モードボタンを押して動画モードに設定します。
2. 液晶モニターで確認しながら、被写体を捉えます。
3. シャッターボタンを押して、撮影を開始します。  
録画中は電源LEDが点滅し、録画時間が画面右上に赤く表示されます。
4. 再度、シャッターボタンを押すと、撮影を終了します。
5. 動画は自動的に個別のファイル名が付いて保存されます。

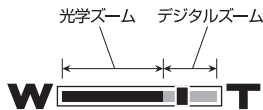
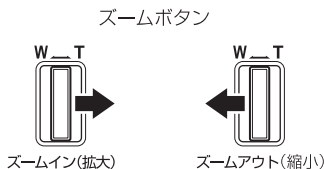


- 動画撮影中にモードボタンに触れないようにご注意ください。
- 撮影時間、サイズや画質、撮影条件によって撮影されたファイル容量は異なります。
- 1 ファイルの最大容量は 1GB です。

## ▶ ズーム撮影

本カメラには 5 倍の光学ズームと 10 倍のデジタルズームが搭載されています。  
ズームボタンを右側に動かすと、ズームイン(拡大)します。  
ズームボタンを左側に動かすと、ズームアウト(縮小)します。

デジタルズームをオンに設定した場合(初期設定: オフ)、光学ズームが 5 倍を超えるとデジタルズームが作動します。  
P.30「デジタルズーム」をご覧ください。



- デジタルズームの倍率が大きくなると、撮影した動画の解像度は低下します。



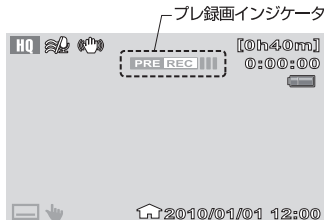


# 動画撮影モード

## 📷 プレ録画機能

動画撮影モード時、プレ録画ボタンを押すと、プレ録画モードになります。  
実際にシャッターボタンを押して撮影を始める前の約3秒間も記録をします。  
冒頭部分が自然な動画を記録することができます。

1. プレ録画ボタンを押し、プレ録画モードにします。
2. シャッターボタンを押して撮影を始めます。  
SDメモリーカードには、シャッターボタンを押して撮影を始める前の約3秒間分の動画も記録されます。



◆ プレ録画の設定は、1回のみ適用されます。

## 📷 撮影距離

本製品の撮影距離は、下記の通りです。  
正しい撮影距離で撮影されていない場合、ピントが合いませんのでご注意ください。

標準モード：約 0.3m～∞ (W)、約 0.3m～∞ (T)

マクロ(近接)モード：約 10cm～∞ (W)

※ マクロ(近接)モードは、動画撮影では使用できません。

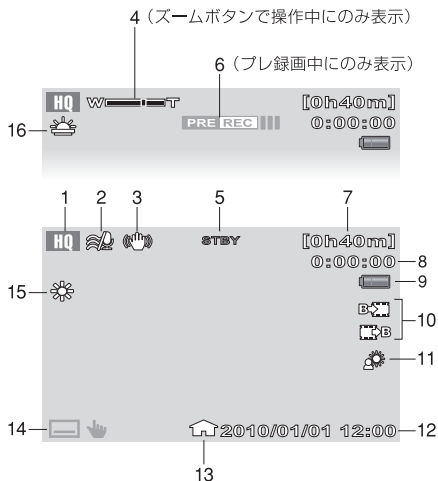


◆ マクロモードは、P.45「マクロ撮影」をご覧ください。



# 動画撮影モード

## 🔍 動画撮影モードの操作画面



1	HQ SP LP Web	録画サイズ	→P.29
2		音声ノイズカット (風カット)	→P.32
3		EIS (手ぶれ補正)	→P.31
4	W T	ズームインジケータ	→P.24
5	STBY / ●	録画状態 (待機中/録画中)	
6	PRE REC	プレ録画機能	→P.25
7	[0h40m]	残り録画可能時間 (目安です)	
8	0:00:00	録画時間	
9		電池残量	
10	B W B W	フェードイン、フェードアウト	→P.28
11		逆光補正	→P.21
12	2010/01/01 12:00	日付/時刻	
13	Home / Plane	ワールドタイム	→P.67
14		メニュー呼び出しアイコン	
15		ホワイトバランス	→P.33
16		シーンモード	→P.27



# 動画撮影モード

## ▶ 動画撮影メニュー


動画撮影の様々な設定を行います。


### ④ シーンモード (初期設定：オフ)

撮影するシーンに合わせて、最適な動画を記録することができます。


1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. シーンアイコン **SCN** をタッチして、シーンモードメニューを表示します。  
図②
3. 撮影するシーンを選択してアイコンをタッチします。


オフ : 自動設定で撮影します。

ポートレート  : 人物 (ポートレート) の撮影に適しています。

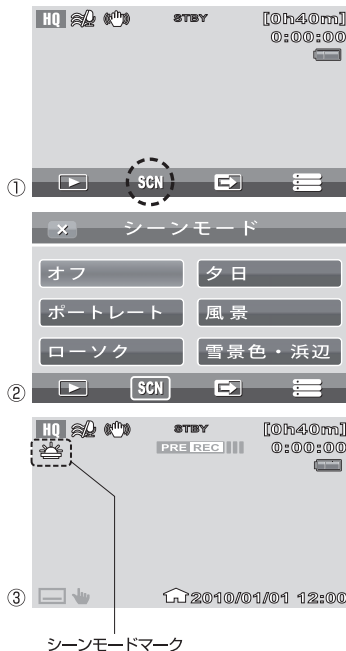
ローソク  : ローソクの明かりの中での撮影時、雰囲気のある撮影をします。

夕日  : 夕日の撮影に適しています。深い色味を演出します。

風景  : 距離を無限に設定し、風景をくっきり鮮やかに撮影します。

雪景色・浜辺  : 太陽に照らされた雪原・浜辺の撮影に適しています。  
アイコンをタッチすると、撮影モードに戻ります。

選択しない場合は、終了アイコン  をタッチして撮影モードに戻ります。



◆ この設定は、静止画撮影モードと共通の設定となります。


動画と静止画で別々の設定はできません。

◆ モードの切り替えは、P.21「モードの切替」をご覧ください。

# 動画撮影モード

## ⑧ フェーダー（初期設定：フェードイン/フェードアウトともオフ）

撮影する動画の初めの部分をフェードイン、終わりの部分をフェードアウトで記録することができます。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. フェーダーアイコン  をタッチして、フェーダーメニューを表示します。図②
3. フェードイン・フェードアウト、それぞれ別々に設定することができます。

〈フェードインを選択した場合〉図③

下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。

オフ：フェードインしません。

黒：黒い画面からフェードインします。

白：白い画面からフェードインします。


〈フェードアウトを選択した場合〉

下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。

オフ：フェードアウトしません。

黒：黒い画面へフェードアウトします。

白：白い画面へフェードアウトします。

4. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。

画面右に、フェーダーマークが表示されます。図④

 B：黒い画面からフェードイン

 B：黒い画面へフェードアウト

 W：白い画面からフェードイン

 W：白い画面へフェードアウト






◆ フェードインを選択して撮影した場合、再生時にスタート画面が白または黒くなります。

# 動画撮影モード

## ⓧ 動画サイズ (初期設定：SP)

動画サイズを設定します。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 動画メニューアイコン  をタッチして、動画撮影メニューを表示します。図②
4. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/2 ページの「動画サイズ」をタッチします。
5. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図③  
HQ : 1920×1080 (FHD)  
SP : 1280×720 (高画質 HD)  
LP : 1280×720 (HD)  
Web : 640×480 (標準画質)
6. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
7. 画面左上に、動画サイズマークが表示されます。図④

図③ ※ 各動画サイズを選択した場合の、残り記録可能時間です。  
お使いのSDメモリーカードにより、時間は異なります。  
撮影条件により記録容量は異なりますので目安となります。






動画サイズマーク



◆ サイズが大きいほど高画質ですが、同じ容量のSDメモリーカードに記録できる時間が短くなります。

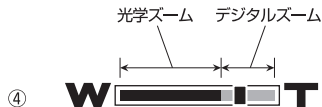
## ⑧ デジタルズーム（初期設定：オフ）

本カメラには5倍の光学ズームと10倍のデジタルズームが搭載されています。デジタルズームのオン・オフを設定します。（静止画撮影モードでは常に有効）

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 動画メニューアイコン  をタッチして、動画撮影メニューを表示します。図②
4. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/2 ページの「デジタルズーム」をタッチします。
5. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図③  
 オン：デジタルズームを使用します。  
 オフ：デジタルズームを使用しません。
6. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
7. デジタルズームを有効にした場合、ズーム操作中に表示されるズームインジケータのピンク色の範囲が、デジタルズーム範囲です。図④






- ◆ デジタルズームをオフにしても、5倍の光学ズームは機能します。
- ◆ デジタルズームの倍率が大きくなると、画質は低下します。



# 動画撮影モード

## ⑧ EIS (手ぶれ軽減機能) (初期設定：オン)

本カメラにはEIS(手ぶれ軽減機能)が搭載されています。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 動画メニューアイコン  をタッチして、動画撮影メニューを表示します。図②
4. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/2 ページの「EIS」をタッチします。
5. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図③  
オン：手ぶれ軽減機能を使用します。  
オフ：手ぶれ軽減機能を使用しません。
6. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
7. 「オン」にすると、画面左上に、EIS マークが表示されます。図④



- ◆ 手ぶれ軽減機能は、動画専用メニューです。
- ◆ この機能は、電子式です。



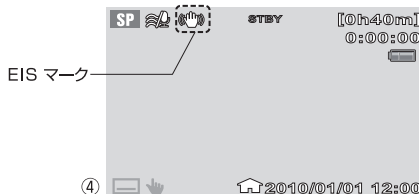
①



②



③






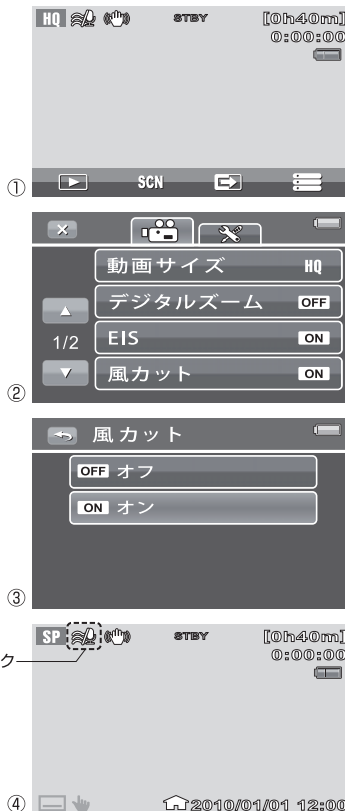
④

# 動画撮影モード

## ⑧ 音声ノイズカット（風カット）（初期設定：オン）

本カメラには風ノイズカット機能が搭載されています。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 動画メニューアイコン  をタッチして、動画撮影メニューを表示します。図②
4. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/2 ページの「風カット」をタッチします。
5. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図③  
オン：ノイズカット機能をオンします。  
オフ：ノイズカット機能をオンしません。
6. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
7. 「オン」にすると、画面左上に、音声ノイズカットマークが表示されます。図④





◆ 音声ノイズカットは、動画専用メニューです。








# 動画撮影モード



## ☒ ホワイトバランス (初期設定：オート)

オートでの色調が思わしくない場合、様々な被写体周囲の状況に応じてホワイトバランスを調整し、希望の色調に近づけます。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。図①
2. メニューアイコン  をタッチします。
3. 動画メニューアイコン  をタッチして、動画撮影メニューを表示します。図②
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/2 ページの「ホワイトバランス」をタッチします。
4. ◀または▶をタッチして、下記のいずれかを選択します。図③  
選択された項目は青色で表示されます。

**AWB** 「オート」 : 自動で調整します。

-  「晴天」 : 屋外の晴天時での撮影に適しています。
-  「曇り」 : 屋外の曇天時、日影の撮影に適しています。
-  「白熱灯」 : 屋内の白熱灯下での撮影に適しています。
-  「蛍光灯」 : 屋内の蛍光灯下での撮影に適しています。
-  「カスタム」 : この機能は使用できません。

5. 戻るアイコン  をタッチすると、動画メニューに戻ります。  
終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 「オート」以外を選んだ場合は、画面左に選択したホワイトバランスマークが表示されます。図④



◆ この設定は、静止画撮影モードと共通の設定となります。  
動画と静止画で別々の設定はできません。

◆ P.27の「シーンモード」で「オフ」以外を設定している場合、シーンに合わせて自動的に調整されますので、ホワイトバランスは設定できません。



# 静止画撮影モード

## 静止画の撮影

静止画を撮影します。

1. カメラの電源を入れ、モードボタンを押して静止画モードに設定します。
2. 液晶モニターで確認しながら、被写体を捉えます。
3. シャッターボタンを半押しします。
4. 手ぶれに注意してシャッターボタンを全押しして、撮影します。

静止画ファイルをSDメモリーカードに保存中は電源LEDが点滅します。

5. 静止画は自動的に個別のファイル名が付いて保存されます。



- ◆ シャッターボタンを軽く押すと、途中で少し止まるところがあります。ここまで押すことを半押しと呼びます。
- ◆ 半押し状態の時、カメラが自動的にピント等を合わせます。撮影準備が整うと黄色のフレームが緑色に変わります。



- サイズや画質、撮影条件によって撮影されたファイル容量は異なります。
- 大きい画像サイズや高画質設定にすると、ファイルサイズが大きくなり、同じSDメモリーカードに記録できる撮影可能枚数が少なくなります。

## ズーム撮影

本カメラには5倍の光学ズームと10倍のデジタルズームが搭載されています。

ズームボタンを右側に動かすと、ズームイン(拡大)します。

ズームボタンを左側に動かすと、ズームアウト(縮小)します。

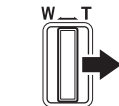
光学ズームが5倍を超えるとデジタルズームが作動します。

P.30「デジタルズーム」をご覧ください。



- デジタルズームの倍率が大きくなると、撮影した画像の解像度は低下します。

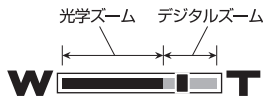
ズームボタン



ズームイン(アップ)




ズームアウト








# 静止画撮影モード

## 内蔵フラッシュの使用（初期設定：オート）

内蔵フラッシュの設定をします。

- 液晶モニタをタッチしてアイコンを表示し、フラッシュアイコン  をタッチします。図①
- 下記のいずれかを選択してタッチします。図②

-  **オート** : 光量が足りない場合、自動的に発光します。
-  **赤目防止** : 赤目軽減のためブレ発光し、2度目の発光時に撮影します。
-  **フォースオン** : どんな場合でも強制的に発光します。
-  **スローシンク** : フラッシュを発光しながら、遅いシャッタースピードで撮影します。手前の人物等だけでなく、背景もある程度写ります。三脚等の使用をお勧めします。
-  **フォースオフ** : どんな場合でも発光しません。



- ◆内蔵フラッシュの有効範囲は、0.3m～3.0m(W)、0.3m～3.0m(T)です。
- ◆内蔵フラッシュの充電中は撮影できません。
- ◆電源をオフにしても設定は保持されます。
- ◆静止画専用メニューです。



# 静止画撮影モード

## 📷 セルフタイマ

セルフタイマの設定をします。

1. プレ録画ボタンを押すごとに「2 秒」→「10 秒」→「オフ」  
→「2 秒」に設定でき、アイコンが画面に表示されます。図①

オフ：セルフタイマ機能を使用しません。

- 🕒 2 秒：シャッターボタンを押してから約 2 秒後に撮影します。
- 🕒 10 秒：シャッターボタンを押してから約 10 秒後に撮影します。



プレ録画ボタン

セルフタイマ  
アイコン

残り秒数  
カウンター

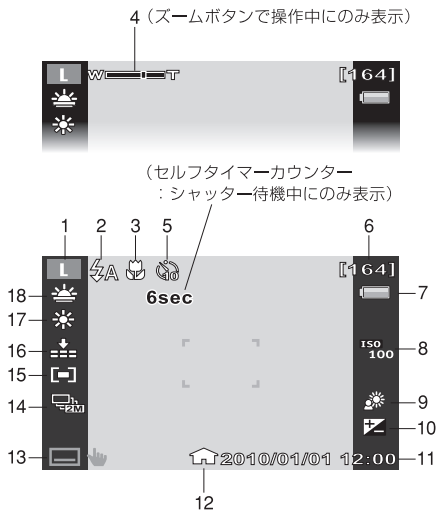


- ◆セルフタイマを使用する場合は、三脚等でカメラを固定してください。
- ◆セルフタイマの設定は、電源オフまたは動画モードにするとオフになります。
- ◆セルフタイマは静止画専用メニューです。



# 静止画撮影モード

## 静止画撮影モードの操作画面



1	LW L M S	静止画サイズ	→P.39
2	⚡ ⚡⚡ ⚡⚡⚡ SL Ⓢ	内蔵フラッシュ設定	→P.35
3	🌸	マクロモード	→P.45
4	W ——— T	ズームインジケータ	→P.30
5	🕒 / 🕒	セルフタイマーモード	→P.36
6	<b>[164]</b>	残り撮影可能枚数 (目安です)	
7	🔋	電池残量	
8	ISO 50 ISO 100 ISO 200	ISO感度	→P.42
9	☀️	逆光補正	→P.21
10	📷	EV補正 (露出補正)	→P.43
11	2010/01/01 12:00	日付/時刻	
12	🏠 / ✈️	ワールドタイム	→P.67
13	☰ 🖱️	メニュー呼び出しアイコン	
14	📷 / 📷	連写モード (撮影モード)	→P.41
15	📷 [•] [📷]	測光方式	→P.47
16	📷 📷 📷	画質	→P.40
17	☀️ 🌧️ 🌑	ホワイトバランス	→P.33
18	🌅 🌲 🏠 🌊 🌳	シーンモード	→P.27



# 静止画撮影モード

## ▶ 静止画撮影メニュー

静止画撮影の様々な設定を行います。

電源を入れます。静止画撮影モードにしてください。

P.21「モードの切替」をご覧ください。

液晶モニタをタッチします。

## ⊗ シーンモード（初期設定：オフ）

撮影するシーンに合わせて、最適な静止画を記録することができます。

P.27「シーンモード」をご覧ください。




- ◆ シーンモードで「オフ」以外を設定している場合、連写モード、ISO感度、ホワイトバランス、EV補正、フォーカス配置、マクロモード、測光の設定はできません。
- ◆ この設定は、動画撮影モードと共通の設定となります。  
動画と静止画で別々の設定はできません。



# 静止画撮影モード

## ⓧ 静止画サイズ（写真サイズ）（初期設定：L）

静止画の撮影サイズを設定します。


1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。  
図①
2. メニューアイコンをタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図②
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/3ページの「写真サイズ」をタッチします。
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図③

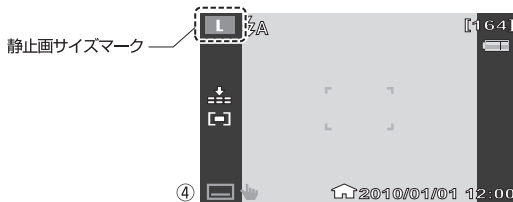
**LW**：約 600 万画素（16：9）

**L**：約 1000 万画素

**M**：約 450 万画素

**S**：約 200 万画素

5. 終了アイコンをタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 画面左上に、静止画サイズマークが表示されます。図④






# 静止画撮影モード

## 画質 (初期設定：ファイン)

静止画の画質を設定します。


1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。


図①

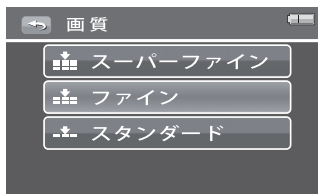
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/3 ページの「画質」をタッチします。
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②

 スーパーファイン：超高画質

 ファイン：高画質

 スタンダード：標準画質

5. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 画面左に、画質マークが表示されます。図④



画質マーク




- ◆ 高画質なほど鮮明ですが、データ容量も大きくなり、同じ容量のSDメモリーカードで撮影できる枚数が少なくなります。




# 静止画撮影モード

## ⓧ 撮影モード（初期設定：一枚）


本カメラには連写機能があります。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図①
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/3 ページの「撮影モード」をタッチします。
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②

一枚  : 1枚の写真を撮影します。

 2MP 連写：写真サイズ S で約 1 秒間に 20 枚連写します。

 10MP 連写：写真サイズ L で約 1 秒間に 5 枚連写します。

5. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 画面左に、連写モードマークが表示されます。図③



①



②

連写モード  
マーク



③



- ◆ 連写モードに設定すると、写真サイズと画質は固定され、ISO 感度や EV 補正の設定は変更できなくなります。また、内蔵フラッシュも使用できなくなります。
- ◆ 連写撮影後「一枚」を選択すると、各設定は直前の状態に戻ります。電源をオフにすると、撮影モードは「一枚」に戻ります。




# 静止画撮影モード

## ISO感度 (初期設定：オート)

撮影時の感度を設定します。感度を上げると暗い場所での撮影が可能になりますが、ノイズが増え画質が低下します。

特に効果をねらう場合以外は、「オート」設定をおすすめします。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。

図①

3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/3 ページの「ISO 感度」をタッチします。

4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②


オート：感度を自動で調整します。

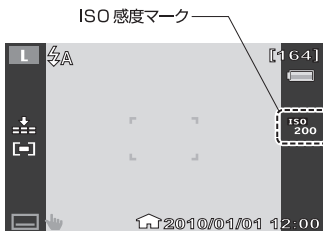
50：屋外の晴天時での撮影に適しています。

100：屋外の晴天時での撮影に適しています。

200：屋外の曇天時、あるいは明るい室内での撮影に適しています。

400：暗い室内での撮影に適しています。

5. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 「オート」以外を選んだ場合は、画面右に、選択したISO 感度マークが表示されます。図③



- ◆ 上記説明は、あくまでも目安です。撮影結果を確認しながら、撮影状況に合わせて設定してください。
- ◆ ISO 感度を高くすると、ノイズが発生する場合があります。



# 静止画撮影モード

## ▶ ホワイトバランス




P.33「ホワイトバランス」をご覧ください。

## ⓧ EV補正（露出補正）（初期設定：0EV）

手動で露出値を変更する場合に使用します。

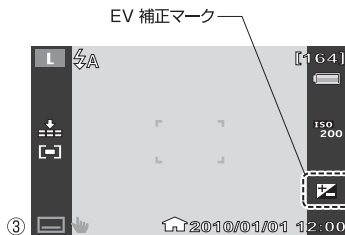
被写体の撮影結果が暗くつぶれる場合は、+（明るく）補正し、明るすぎる場合は、-（暗く）補正します。

露出値は-2.0～+2.0EV（1/3EV ステップ）の間で調整できます。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図①
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/3 ページの「EV 補正」をタッチします。
4. 画面を見て確認しながら、◀または▶をタッチして調整します。図②
5. 戻るアイコン  をタッチし、静止画撮影メニュー画面に戻り、終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 画面右に EV 補正マークが表示され、EV 補正中であることがわかります。  
図③



◆ EV 補正値は、電源をオフにしても保持されます。






# 静止画撮影モード


## ☒ AF方式 (初期設定：マルチ)

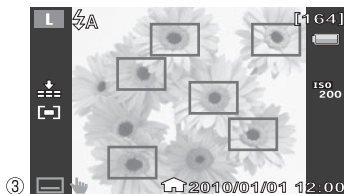
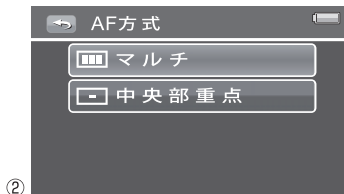
本カメラは、自動でピント合わせをします。  
ピント合わせの方式を選びます。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図①
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/3 ページの「AF方式」をタッチします。
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②

**マルチ** : 画面の複数のポイントを自動的に認識し、ピントを合わせます。

**中央部重点** : 画面中央部でピントを合わせます。

5. 終了アイコン  をタッチし、撮影モードに戻ります。
6. シャッターボタンを半押ししてピントを合わせた時に、マルチを選択した場合は、複数のフォーカスエリア(緑の四角)が表示されません。図③  
中央部重点を選択した場合は、画面中央に1つのフォーカスエリアが表示されます。図④







## 静止画撮影モード

### マクロ撮影 (初期設定：オフ)

本カメラは、マクロ(近距離)撮影を行うことができます。

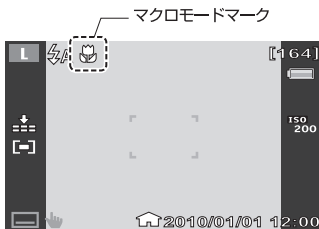
1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図①
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/3 ページの「マクロ」をタッチします。  
図②
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図③  
オフ：マクロモードにしません。撮影距離は標準モードのままになります。  
オン：マクロモードにします。
5. 終了アイコン  をタッチし、撮影モードに戻ります。
6. 画面上にマクロモードマークが表示されます。図③

※マクロでの撮影距離は、約10cm～∞(W)となります。

P.25「撮影距離」をご覧ください。



◆一度電源をオフにすると、マクロモードは解除されます。






## 静止画撮影モード

### ⑧ プレビュー（初期設定：0.5秒）

撮影直後に撮影した画像を画面に表示して確認できます。

このプレビュー時間の設定をします。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。

図①

3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/3 ページの「プレビュー」をタッチします。


4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②

オフ : プレビューしません。

0.5 秒 : 約 0.5 秒表示します。

1 秒 : 約 1 秒表示します。

3 秒 : 約 3 秒表示します。

5. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。






# 静止画撮影モード

## 測光方式（測光）（初期設定：マルチ）


自動的に撮影シーンの光量を測定しますが、条件によって、測光方式を選択できます。

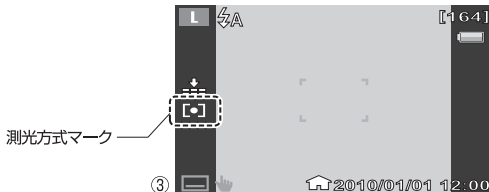
1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図①
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/3 ページの「測光」をタッチします。
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②

マルチ : 複数のポイントを測光します。

スポット : 撮影画面中心で測光します。

中央部重点 : 撮影画面中心部を優先的に、画面全体を平均的に測光します。

5. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 画面左に測光方式マークが表示されます。図③





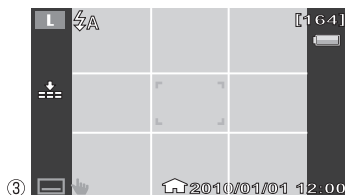


## 静止画撮影モード

### ⑧ ガイドライン (初期設定：オフ)

液晶モニター画面に垂直・水平のガイドラインを表示して、撮影をサポートします。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. メニューアイコン  をタッチして、静止画撮影メニューを表示します。  
図①
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/3 ページの「ガイドライン」をタッチします。
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。図②  
オフ：ガイドラインを表示しません。  
オン：ガイドラインを表示します。
5. 終了アイコン  をタッチすると、撮影モードに戻ります。
6. 画面上にガイドラインが表示されます。図③










# 動画再生モード

## ▶ 動画の再生


撮影した動画を再生します。

動画撮影モードから再生アイコン  をタッチした場合は、動画インデックス画面  になります。

静止画撮影モードから再生アイコン  をタッチした場合は、静止画インデックス画面  になります。その場合は、動画アイコン  をタッチしてください。

選択されているアイコンが大きく表示されます。

1. カメラの電源を入れ、液晶モニタをタッチしてアイコンを表示します。図①

2. 再生アイコン  をタッチして、動画インデックス画面を表示します。

録画された動画ファイルは 6 画面のサムネイル表示されます。


録画された初めのシーン(フレーム)が静止して表示されます。図②


3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、再生したい動画ファイルを選択してタッチすると再生を開始します。図③

動画を再生中、ズームボタンを左右に動かすと、再生音量を調節することができます。

▶▶アイコンをタッチすると早送り再生します。◀◀アイコンをタッチすると巻戻し再生します。

▶▶または◀◀アイコンをタッチすることにより、5倍速 → 10倍速 → 30倍速 → 60倍速で早送り・巻戻し再生します。

 アイコンをタッチすると、次のファイルに移動します。

 アイコンをタッチすると、前のファイルに移動します。





# 動画再生モード

P.49からの続き

4. 再生中に **||** アイコンをタッチすると、再生を一時停止します。図④
5. 一時停止中に **▶** アイコンをタッチすると、再生を再開します。  
一時停止中に **▶▶** アイコンをタッチすると、コマ送り再生します。  
一時停止中に **◀◀** アイコンをタッチすると、コマ戻し再生します。  
静止画アイコン **📷** をタッチすると、そのフレームの静止画像ファイル(写真)を作成します。図⑤

「はい」または「いいえ」をタッチして決定します。

はい：静止画を作成します。

いいえ：静止画を作成しません。

- 分割アイコン **≡<** をタッチすると、動画ファイルをそのシーンで分割します。図⑥

「はい」または「いいえ」をタッチして決定します。

はい：動画を分割します。

いいえ：動画を分割しません。

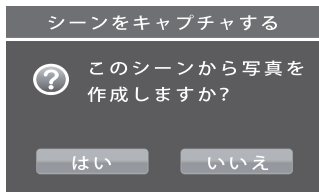
分割された動画は別ファイルとして保存されます。

停止アイコン **■** をタッチすると、再生を終了して動画インデックス画面に戻ります。図⑦

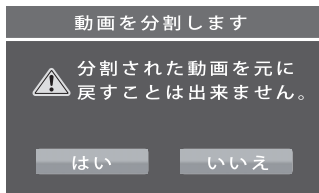
6. 動画アイコン **🎥** をタッチすると、動画撮影モードに戻ります。



④



⑤



⑥



⑦



# 動画再生モード

## ⑧ 動画再生モードの操作画面

〈再生中の画面〉



〈一時停止中の画面〉



1	HQ SP LP Web	動画サイズ	→P.29
2		再生音量インジケータ	→P.49
3	2/7	ファイル番号/総ファイル数	
4	00:00:15	再生時間	
5		電池残量	
6		ファイル移動アイコン	→P.49
7	100-0008	再生中のファイル名	
8	2010/01/01 12:00	録画日付/時刻	
9		停止アイコン	→P.50
10		【再生中】 巻戻し/早送りアイコン 【一時停止中】 コマ戻し/コマ送りアイコン	→P.49 →P.49
11		一時停止/再生アイコン	→P.50
12		ワールドタイム	→P.67
13		静止画アイコン	→P.50
14		分割アイコン	→P.50
15		保護	→P.56

# 動画再生モード





## ▶ 動画再生メニュー

動画再生モードの様々な設定及びファイルの編集等を行います。



### 📽️ フィルムロールモード再生 (初期設定：3分)

撮影した動画を等間隔に分割して再生することができます。

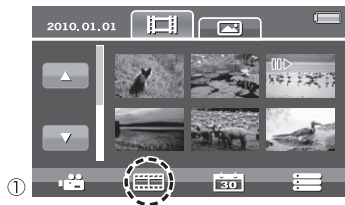
長いファイルの中から、再生したい部分を簡単に探し出すことができます。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、動画インデックス画面を表示します。  
再生するファイルを選択してタッチし、再生を開始します。
3. 再生を開始しましたら、停止アイコン  をタッチして停止します。
4. 選択したファイルに  マークがあることを確認して、フィルムロールモードアイコン  をタッチします。図①

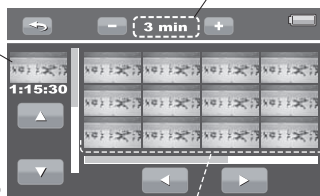
1つの動画ファイルが分割されたインデックスとして表示されます。

その動画ファイルのスタート画面とトータル時間は左上に表示され、分割されたファイルごとのスタート画面がサムネイルとして順番に表示されます。分割時間は画面上部の  または  アイコンをタッチして、1分(1 min)、2分(2 min)、3分(3 min)、5分(5 min)、10分(10 min)の中から選びます。図②

5. ▲または▼をタッチしてページを移動、あるいは◀または▶をタッチして、再生したい動画シーンを選択してサムネイル表示の画像をタッチすると、その部分から再生を開始します。  
(分割された部分が12個以下の場合、◀または▶は表示されません。)



① 選択されている動画ファイルのスタート画面





② 分割されたファイルごとのスタート画面



● フィルムロールモード再生を行うには、分割ファイルの一時記録のため、SDメモリーカードに18MB以上の空き容量が必要です。十分な空き容量がない場合は、フィルムロールモード再生はできません。






◆ 静止画撮影モードから再生アイコン  をタッチした場合は、静止画インデックス画面になります。この場合は、動画インデックスアイコン  をタッチしてください。



# 動画再生モード

## ⑧ 日付インデックス

撮影した日付のインデックスの中から、動画ファイルを探ることができます。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、動画インデックス画面を表示します。図①
3. 日付アイコン  をタッチして、日付インデックス画面を表示します。  
▲または▼をタッチしてページを移動し、撮影した日付をタッチすると選んだ日付が青色の表示になります。図②
5.  をタッチすると、選んだ日付に撮影した動画のインデックス画面になります。図③





# 動画再生モード

## 🗑️ 画像消去

撮影した動画ファイルを消去する方法です。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン をタッチし、動画インデックス画面を表示します。図①
3. メニューアイコン をタッチして、「画像消去」をタッチし、下記のいずれかを選択してタッチします。図②

「選択」：ファイルを選択して消去します。

「全て」：全てのファイルを消去します。

「日付ごと」：選択した日付のファイルを消去します。

〈「選択」を選択した場合〉

A-1. 「選択を消去」が表示されます。図③

▲または▼をタッチしてページを移動します。

A-2. 消去したいファイルを選択してタッチします。

マークが表示されます。

消去を取り消したい場合は、再度タッチします。

マークが消えたことを確認してください。

A-3. 他のファイルも消去する場合は、続けてタッチします。

A-4. をタッチします。

A-5. 「画像消去」が表示されます。図④

はい：選択したファイルを消去します。

いいえ：ファイルを消去しません。

いずれかをタッチして実行します。





# 動画再生モード

P.54からの続き

〈「全て」を選択した場合〉

B-1. 「画像消去」が表示されます。図⑤

はい : 全てのファイルを消去します。

いいえ : ファイルを消去しません。

いずれかをタッチして実行します。

〈「日付ごと」を選択する場合〉

C-1. P.53「日付インデックス」から消去する日付を選択し、タッチしてから **OK** アイコンをタッチします。図⑥

C-2. メニューアイコン  をタッチして、「画像消去」をタッチします。

C-3. 「日付ごと」をタッチします。

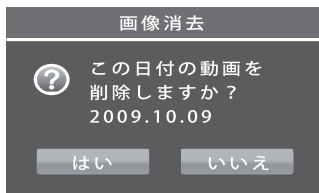
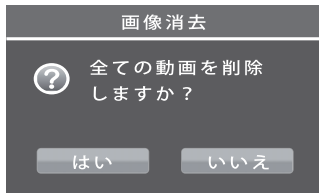
「画像消去」が表示されます。図⑦

C-1 で選択した日付が表示されていることを確認してください。

はい : 選択した日付のファイルを全て消去します。

いいえ : ファイルを消去しません。



いずれかをタッチして実行します。



- 消去を実行する前に、ファイルをよく確認してください。一度消去を実行したファイルの復元はできませんので、注意してください。
- 消去したくないファイルは、あらかじめ保護設定(P.56)する、あるいはバックアップを取っておくことをおすすめします。

## ⑧ 保護（プロテクト）

撮影した動画ファイルを誤って消去しないように保護することができます。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、動画インデックス画面を表示します。⑧①
3. メニューアイコン  をタッチして、「プロテクト」をタッチし、下記のいずれかを選択してタッチします。⑧②

「選択」：ファイルを選択して保護します。

「全てロック」：全てのファイルを保護します。


「全てロック解除」：全てのファイルの保護を解除します。

〈「選択」を選択した場合〉

A-1. 「選択を保護」が表示されます。⑧③

▲または▼をタッチしてページを移動します。

A-2. 保護したいファイルを選択してタッチします。

 マークが表示されます。

保護解除する場合は、再度タッチします。

 マークが消えたことを確認してください。

A-3. 他のファイルも保護する場合は、続けてタッチします。

A-4.  をタッチします。

A-5. 「プロテクト」が表示されます。⑧④

はい：選択したファイルを保護します。

いいえ：ファイルを保護しません。

いずれかをタッチして実行します。







## 動画再生モード

P.56からの続き

〈[全てロック]を選択した場合〉

B-1. 「プロテクト」が表示されます。図⑤

はい : 全てのファイルを保護します。

いいえ : ファイルを保護しません。

いずれかをタッチして実行します。

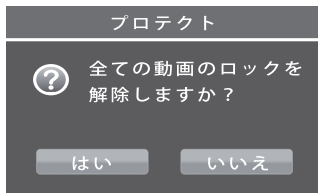
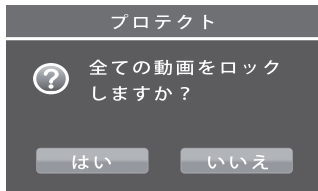
〈[全てロック解除]を選択した場合〉

C-1. 「プロテクト」が表示されます。図⑥

はい : 全てのファイルの保護を解除します。

いいえ : ファイルの保護を解除しません。

いずれかをタッチして実行します。









# 動画再生モード

## ☒ カード情報

SD メモリカードの使用状況を確認することができます。  
記録済み容量と空き容量を確認して、録画可能時間の目安になります。

1. 動画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、動画インデックス画面を表示します。
3. メニューアイコン  をタッチして、「カード情報」をタッチすると、装着している SD メモリカードの使用状況が表示されます。

青色の部分が記録済み容量、白色の部分が空き容量です。撮影予定の目安として確認することができます。図①

4.  アイコンで元の画面に戻り、さらに終了アイコン  をタッチして、動画インデックス画面に戻ります。



※ ご使用のSDメモリカード、撮影状況により表示は異なります。

## ☒ 動画データの保存・再生

### ● 保存する

撮影する画像を SD メモリカードに記録します。  
動画の解像度等を変更せずに保存するには、記録された SD メモリカードのまま保存してください。

### ● 再生する

記録された SD メモリカードをカメラに装着し、  
付属の HDMI 接続ケーブルで HD 対応テレビに接続して再生します。P.76 をご覧ください。






- ◆ SDメモリカードでの動画データの保存の他、動画データをパソコンのハードディスクに保存し、再生する時にデータをSDメモリカードに戻して、カメラで再生する方法もあります。
- ◆ 撮影データのパソコンへの読み書きは、付属のUSB-PC接続ケーブルを使用する他に、SDメモリカードリーダー・ライター（別売）でもできます。パソコン操作の初心者の方におすすめします。







# 静止画再生モード

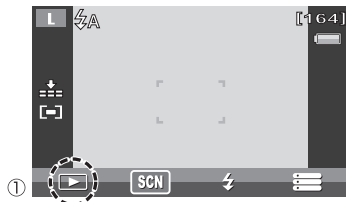
## ▶ 静止画の再生

撮影した静止画を再生します。

静止画撮影モードから再生アイコン  をタッチした場合は、静止画インデックス画面  になります。

動画撮影モードから再生アイコン  をタッチした場合は、動画インデックス画面  になります。その場合は、静止画アイコン  をタッチしてください。

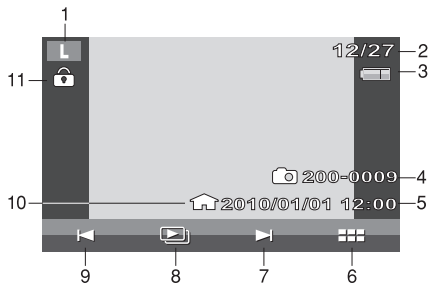
1. カメラの電源を入れ、液晶モニタをタッチしてアイコンを表示します。図①
2. 再生アイコン  をタッチして、静止画インデックス画面を表示します。撮影された静止画ファイルは6画面のサムネイルで表示されます。図②
3. ▲または▼をタッチしてページを移動し、再生したい静止画ファイルを選択してタッチすると一画面表示します。図③
4. 静止画を再生中、ズームボタンを右に動かすと拡大表示、左に動かすと縮小表示します。拡大倍率と全体のどの部分を表示しているかを示すナビゲータが、画面の左下に表示されます。図④  
拡大倍率は×1.2、×1.5、×2.0、×2.4、×3.0、×4.0、×4.8、×6.0、×8.0です。  
拡大表示されている静止画を液晶モニタ上でタッチしてスクロールすると、拡大表示部分が移動します。  
終了アイコン  をタッチすると、一画面表示に戻ります。図③
5. ▶ アイコンをタッチすると、次のファイルに移動します。  
◀ アイコンをタッチすると、前のファイルに移動します。
6. 一画面表示時にサムネイルアイコン  をタッチ、またはズームボタンを左に動かすと静止画インデックス画面に戻ります。図②
7. スライドショーアイコン  をタッチすると、一定間隔でスライドショーを開始します。一巡して終了します。  
途中で終了する場合は、終了アイコン  をタッチしてください。
8.  アイコンをタッチすると、静止画撮影モードに戻ります。





# 静止画再生モード

## 静止画再生モードの操作画面



1		静止画サイズ	→P.39
2	<b>12/27</b>	ファイル番号/総ファイル数	
3		電池残量	
4	<b>200-0009</b>	再生中のファイル名	
5	<b>2010/01/01 12:00</b>	撮影日付/時刻	
6		インデックスアイコン	→P.59
7		次のファイルへ移動	→P.59
8		スライドショーアイコン	→P.61
9		前のファイルへ移動	→P.59
10		ワールドタイム	→P.67
11		保護	→P.56



# 静止画再生モード





## ▶ 静止画再生メニュー

静止画再生の様々な設定をします。

### ⓧ スライドショー(自動再生) (初期設定：5 秒)

撮影した静止画をスライドショー再生することができます。

再生間隔(1枚当たりの再生時間)は P.62 の「スライド間隔」で設定します。

1. 静止画撮影モードにし、液晶モニタをタッチして、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、静止画インデックス画面を表示します。
3. スライドショーアイコン  をタッチすると、スライドショーが始まります。一画面表示からも、スライドショー再生できます。
4.  アイコンをタッチするたびに、一時停止、再生開始します。
5. 終了アイコン  をタッチすると再生画面に戻ります。



### ⓧ 日付インデックス

撮影した日付のインデックスの中から、静止画を探し出すことができます。

P.53「日付インデックス」をご覧ください。



日付インデックスアイコン



# 静止画再生モード

## ❖ 画像消去




P.54～P.55 「画像消去」をご覧ください。

## ❖ プロテクト

P.56～P.57 「保護(プロテクト)」をご覧ください。

## ❖ スライド間隔 (初期設定：5秒)

スライドショーの再生間隔(1枚当たりの再生時間)を設定します。



1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、静止画インデックス画面を表示します。
3. メニューアイコン  をタッチして、▲または▼をタッチしてページを移動し、1/2ページの「スライド間隔」をタッチします。❖①
4. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチします。❖②
  - 1秒：約1秒間表示して次の写真へ移行します。
  - 5秒：約5秒間表示して次の写真へ移行します。
  - 10秒：約10秒間表示して次の写真へ移行します。
5. 終了アイコン  をタッチすると、静止画インデックス画面に戻ります。



# 静止画再生モード

## ❖ DPOF (デジタル・プリント・オーダー・フォーマット)

DPOFは、DPOFをサポートするプリンタを使ってSDメモ리카ードに保存されている静止画を直接プリントアウトしたり、写真店にプリントサービスを依頼する場合に手間を省くことができます。

1. 静止画撮影モードにして、液晶モニタをタッチし、アイコンを表示します。
2. 再生アイコン  をタッチし、静止画インデックス画面を表示します。
3. メニューアイコン  をタッチして静止画メニューを表示します。
4. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/2ページの「DPOF」をタッチします。図①
5. 下記のいずれかを選択してタッチします。図②

「選択」：静止画を選択してDPOF設定します。


「全て」：全ての静止画をDPOF設定します。

「リセット」：DPOF設定を解除します。


### 〈「選択」を選択した場合〉

- A-1. 「DPOF 選択」が表示されます。図③

DPOF設定する静止画をタッチします。

 DPOFマークが表示されます。

- A-2. 取り消す場合は、再度タッチすると解除します。

 DPOFマークが消えたことを確認してください。

- A-3. 他の画像も設定する場合は、続けてタッチします。

- A-4.  をタッチします。

- A-5. 下記のいずれかを選択してタッチします。図④

はい：DPOF設定します。

いいえ：DPOF設定しません。



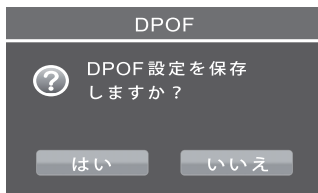
①



②



③



④



# 静止画再生モード

P.63からの続き

〈「全て」を選択した場合〉

B-1. 下記のいずれかを選択してタッチします。図⑤

はい : 全ての静止画を DPOF 設定します。

いいえ : DPOF 設定しません。


〈「リセット」を選択した場合〉

C-1. 下記のいずれかを選択してタッチします。図⑥

はい : 全ての DPOF 設定を解除します。

いいえ : 全ての DPOF 設定を解除しません。



- ◆プリント指定枚数は、1 枚です。
- ◆DPOF 設定された  マークは、一画面表示の左に表示されます。
- ◆お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。



⑤



⑥

DPOF 設定マーク



## カード情報

P.58「カード情報」をご覧ください。







# 基本設定メニュー

## 機能メニュー

カメラの様々な基本設定を行います。

- 1.カメラの電源をいれて、液晶モニタにタッチします。
- 2.メニューアイコン  をタッチします。
- 3.機能メニューアイコン  をタッチします。

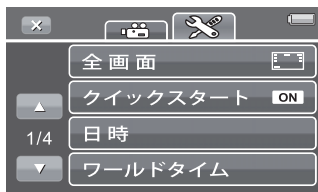
## アイコン表示 (全画面) (初期設定：標準)

液晶モニタに表示するアイコン群を選択します。

1. 機能メニューを表示します。
2. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/4 ページの「全画面」をタッチします。図①
3. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図②

単純：最低限のアイコンを表示します。TV 再生等で便利な機能です。

標準：必要なアイコンを表示します。



①



②

## 基本設定メニュー

### ⓧ クイックスタート (初期設定：オン)

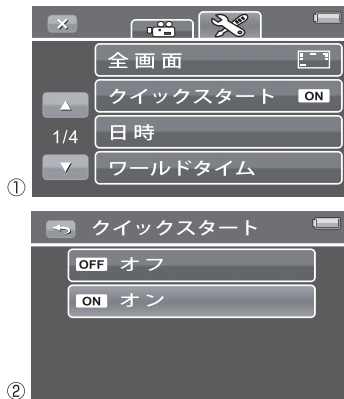
液晶カバーを開くとすぐに撮影できます。

1. 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
2. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/4 ページの「クイックスタート」をタッチします。ⓧ①
3. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。ⓧ②

オフ：クイックスタート機能をオフにします。

オン：クイックスタート機能をオンにします。

- オフに設定すると液晶モニタカバーを閉じると電源がオフになります。再起動する場合は、電源ボタンを押してください。
- オンに設定すると液晶モニタカバーを閉じても電源はオフになりません。省電力のため液晶モニタはオフになります。液晶モニタを開くと約 0.6 秒で液晶モニターが点灯し、撮影することができます。



- ◆ オート電源オフが「オフ」設定の場合、電池を消耗しますのでご注意ください。
- ◆ P.69「オート電源オフ」をご覧ください。

# 基本設定メニュー

## ⓧ 日時

P.22「日付／時刻の設定」をご覧ください。

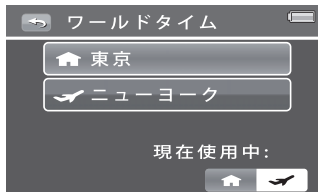
## ⓧ ワールドタイム

2つの日付／時刻を設定できます。撮影場所によって、ホーム／渡航先を切り替えて設定・表示できるので、海外渡航時の撮影日時の参照などに便利です。また本カメラが時差を自動的に計算するので、ホームの日時設定をしておくと、海外渡航先の日時は、場所を選択するだけで自動的に設定されます。

1. 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
2. ▲または▼をタッチしてページを移動し、1/4ページの「ワールドタイム」をタッチします。
3. ワールドタイム設定画面に2つの都市名と、現在の画面表示日時設定が青で表示されます。図①

例として、ホーム🏠を東京に設定。時刻を1:00PMとします。  
渡航先をニューヨークからロンドンに変更します。

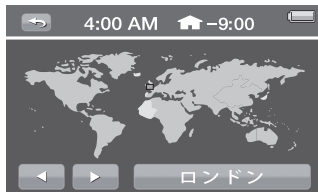
4. 渡航先アイコン✈️をタッチします。
5. ニューヨークをタッチします。図②  
滞在中としたニューヨークは、1日前の11:00PM(-14時間)となります。
6. ◀または▶をタッチして、ロンドンを選択してタッチします。図③  
ロンドンは、同じ日の4:00AM(-9時間)となります。  
夏時間に設定する場合は🌞をタッチします。
7. **OK**をタッチします。図④



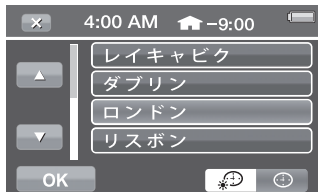
①



②



③







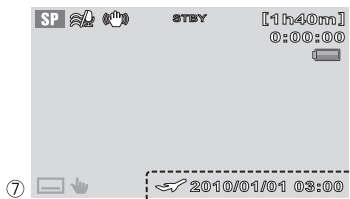
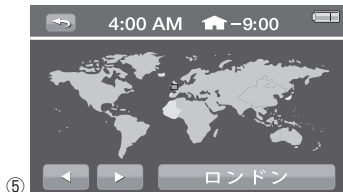
④



## 基本設定メニュー

P.67からの続き



8. 戻るアイコン  をタッチします。図⑤
9. 渡航先の設定がロンドンに変更されます。図⑥  
 渡航先アイコン  をタッチします。  
 戻るアイコン  をタッチします。
10. 撮影画面に渡航先アイコン  と現地の日付／時刻が表示されます。図⑦



ワールドタイム

※ 表示例です。



◆ カメラに表示する「日付／時刻」をホーム  または渡航先  にするかを図⑥で選択してください。



● 「ホーム」の設定で時刻ゾーンを変更した場合、「ご使用の前に」の日付と時刻の設定時とは現在日時が変わってしまいますので、再度 P.22 の日付と時刻の設定を行ってください。



# 基本設定メニュー

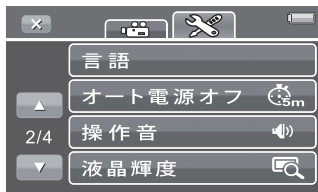
## 言語

P.23「言語の設定」をご覧ください。

## オート電源オフ (初期設定：5分)

カメラを何も操作しない時間が一定以上続くと、電池の消耗を防ぐために電源が自動的にオフになります。

1. 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
2. ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/4 ページの「オート電源オフ」をタッチします。図①
3. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図②  
オフ：自動的に電源をオフにしません。  
5分：何も操作しない場合は、5分後に自動的に電源をオフにします。



①



②



- ◆ 設定をオフにした場合、充電電池の省電力のため、P.66「クイックスタート」の設定を確認してください。
- ◆ 「オフ」を選択すると、電源ボタンを押すか、クイックスタート設定が「オフ」の状態では液晶モニターを閉じない限り、電源オフにならない設定になります。

# 基本設定メニュー

## ⑧ ビープ音 (操作音) (初期設定：標準)

画面をタッチした時などのビープ音(操作音)の音量を設定します。

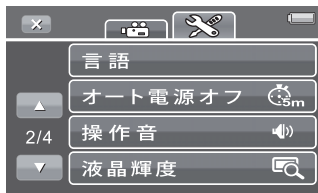
- 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
- ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/4 ページの「操作音」をタッチします。図①
- 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図②

オフ : ビープ音がしません。

低 : ビープ音を小さくします。

標準 : 初期設定です。

最大音量 : ビープ音を大きくします。



①



②

## ⑧ 液晶輝度 (初期設定：オート)

液晶モニター画面の明るさを設定します。

- 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
- ▲または▼をタッチしてページを移動し、2/4 ページの「液晶輝度」をタッチします。図①
- 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図③

オート : 周囲の明るさに合わせて自動調整します。

暗い : 液晶モニターを暗くします。

標準 : 標準

明るい : 液晶モニターを明るくします。



③

◆ オフに設定すると、シャッター音もオフになります。

◆ 液晶モニターを明るくすると電池寿命が短くなります。



## 基本設定メニュー

### ⑧ TV出力 (初期設定：NTSC)

ビデオ出力信号をご使用の国・地域に合わせます。  
撮影する場所ではありません。

- 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
- ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/4 ページの「TV 出力」をタッチします。図①
- 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図②  
NTSC：日本、アメリカ合衆国、カナダ、台湾など  
PAL：ヨーロッパ、アジア(日本・台湾以外)、オセアニア各国など



- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに PAL で出力した場合、画面が乱れます。
- ◆ 標準(SD)画質になります。
- ◆ リセットしてもTV出力は初期設定に戻りません。



①



②

### ⑨ TVアスペクト (縦横比) (初期設定：16:9)

出力信号を、接続するテレビ画面のタテ・ヨコ比に合わせます。  
一般的にブラウン管テレビは 4:3、液晶テレビは 16:9 になります。

- 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
- ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/4 ページの「TV アスペクト」をタッチします。図①
- 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図③  
4:3：縦横比を 4:3 にします。  
16:9：縦横比を 16:9 にします。



③



# 基本設定メニュー

## ☒ アイコン表示 (初期設定：オン)

テレビに接続してテレビ画面に表示する場合の、本カメラの日付・時刻表示や設定アイコン表示のオン・オフを選択します。

- 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
- ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/4 ページの「アイコン表示」をタッチします。☒①
- 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。☒②  
 オフ：アイコンを表示しません。  
 オン：アイコンを表示します。



①



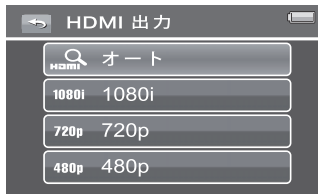
②

## ☒ HDMI出力 (初期設定：オート)

付属のHDMI接続ケーブルでテレビと接続すると、動画・静止画をデジタルデータのままで出力しますので、高画質で再生します。

HDMI出力を設定します。

- 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
- ▲または▼をタッチしてページを移動し、3/4 ページの「HDMI出力」をタッチします。☒①
- 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。☒③  
 オート：TVに合わせてHDMI出力を自動で調整します。  
 1080i：1080i出力にします。(フルHD)  
 720p：720p出力にします。(HD)  
 480p：480p出力にします。



③





# 基本設定メニュー

## ⑧ ファイル番号

撮影した動画・静止画に自動的にファイル番号(ファイル名)が付きます。

1. 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
2. ▲または▼をタッチしてページを移動し、4/4 ページの「ファイル番号」をタッチします。図①
3. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。図②

連続 : 連続してファイル番号が付きます。

リセット : SD メモリカードをフォーマットすると、  
ファイル番号は 0001 から始まります。

①



②



- ◆ 「リセット」を選択しても、装着済みのSDカードをフォーマットするまでは、連続したファイル番号が付けられます。
- ◆ パソコンにデータを保存する場合、同じファイル番号は上書きされますのでご注意ください。

## ⑧ フォーマット

P.19「フォーマット」をご覧ください。



## 基本設定メニュー

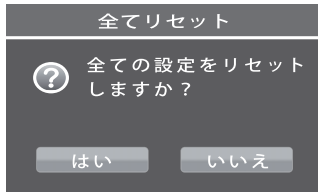
### ⓧ 全てリセット

カメラの各設定をリセットし、初期設定(工場出荷時の設定)に戻します。

1. 機能メニューを表示します。P.65「機能メニュー」をご覧ください。
2. ▲または▼をタッチしてページを移動し、4/4 ページの「全てリセット」をタッチします。ⓧ①
3. 下記のいずれかを選択してアイコンをタッチして決定します。ⓧ②  
はい : 初期設定に戻します。  
いいえ : 初期設定に戻しません。



①



②



◆ 日付/時刻、言語、TV 出力は初期設定に戻りません。



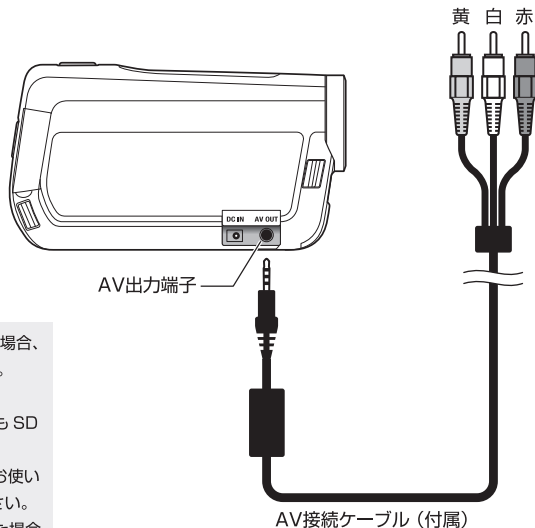
## テレビとの接続

### 標準テレビとの接続

#### AV接続ケーブルで接続する

付属の AV 接続ケーブルを使用し、カメラをテレビに接続します。  
テレビで動画・静止画の再生をします。

1. テレビとカメラの電源をオンにします。
2. 右図を参考に付属の AV 接続ケーブルの 4P プラグ(端子グリッ  
プが黒い方)をカメラの AV OUT 端子に接続します。
3. RCA プラグ(端子グリップが黄・赤・白の方)の黄色をテレビ  
の映像入力端子へ、赤色・白色をテレビの音声  
入力端子(赤色：右チャンネル/白色：左チャ  
ンネル)に接続します。
4. テレビの入力切替をビデオモードにします。
5. 動画・静止画を再生します。  
再生の手順は、カメラの液晶モニタ使用時と同  
様です。



- ◆ NTSC (日本国内) のテレビに PAL で出力した場合、  
画面がバラバラ流れたり、白黒になったりします。  
P. 71 「TV 出力」をご覧ください。
- ◆ HD (ハイビジョン) 画質で撮影されたファイルも SD  
(標準) 画質で再生・録画されます。
- ◆ テレビ側の入力端子の位置や入力切替え方法は、お使い  
になっているテレビの取扱説明書でご確認ください。
- ◆ ハイビジョンテレビに AV 接続ケーブルで接続した場合  
は、SD (標準) 画質になります。



## テレビとの接続

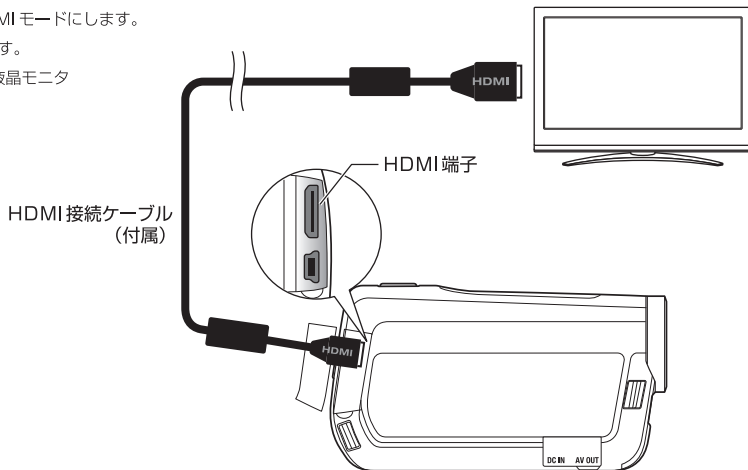
### ハイビジョンテレビとの接続

#### HDMI接続ケーブルで接続する

付属の HDMI 接続ケーブルを使用し、カメラをテレビに接続します。  
HD(ハイビジョン)画質で再生をします。

1. テレビとカメラの電源をオンにします。
2. 右図を参考に付属の HDMI 接続ケーブルの小さい方をカメラの HDMI 端子に接続します。  
大きい方をテレビの HDMI 入力端子に接続します。
3. テレビの入力切替を HDMI モードにします。
4. 動画・静止画を再生します。

再生の手順は、カメラの液晶モニター  
使用時と同様です。



- ◆ テレビ側の入力端子の位置や入力切替方法は、お使いになっているテレビの取扱説明書でご確認ください。
- ◆ HDMI 接続ケーブルで接続された出力先の機器での HD (ハイビジョン) 画質の録画はできません。



## プリンタとの接続 (ダイレクトプリントモード)

### ▶ ダイレクトプリント対応のプリンタに接続する

パソコンを経由せずに、撮影した静止画をご家庭のプリンタでプリントすることができます。

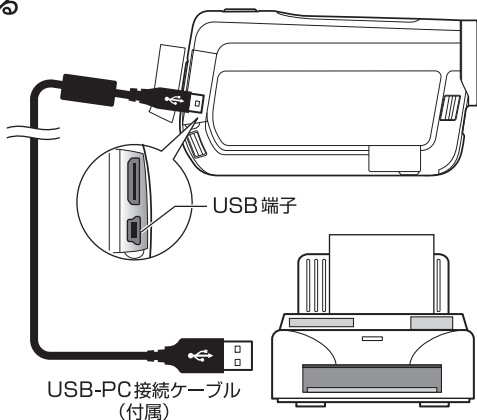
1. カメラとプリンタの電源をオンにします。
2. 付属の USB-PC 接続ケーブルのミニ USB 端子 (小さい方) をカメラに、USB 端子 (大きい方) をプリンタに接続します。
3. 「USB モード」が表示されます。図①  
「プリンター」をタッチします。
4. 「接続中」と表示され、しばらくすると「PictBridge」画面が表示されます。

下記のいずれかを選択してタッチします。図②

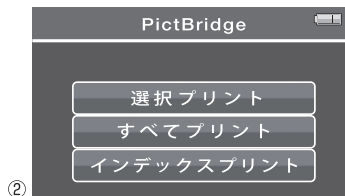
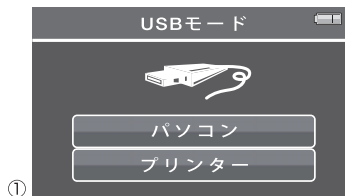
**選択プリント** : 画像を選択してプリントします。

**すべてプリント** : 全ての画像をプリントします。

**インデックスプリント** : 索引プリントします。



(次ページに続く)





## プリンタとの接続 (ダイレクトプリントモード)

P. 77からの続き

① 「[選択プリント]」を選択した場合)

- A-1. 「選択プリント」画面が表示されます。図③
- A-2. プリントする画像をタッチします。  
プリントアイコンが表示されます。
- A-3. 他の画像もプリントする場合は、続けて画像をタッチします。
- A-4. ▲または▼をタッチしてページを移動します。
- A-5. プリントする画像の選択が終わりましたら、[OK]をタッチします。

A-6. 「選択プリント」画面が表示されます。図④

用紙サイズ・プリント画質をプリンタの初期設定でプリントする場合は、[プリント]をタッチしてください。初期設定でプリントが開始されます。

用紙サイズ・プリント画質を指定してプリントする場合は、[設定]をタッチします。

A-7. [設定]をタッチした場合は、「設定」画面が表示されます。図⑤

- 用紙サイズを選択してタッチします。  
初期値 : プリンタの初期設定でプリントします。  
4"×6" : 4"×6"サイズでプリントします。  
A4 : A4 サイズでプリントします。
- プリント画質(画質)を選択してタッチします。  
初期値 : プリンタの初期設定でプリントします。  
ファイン : 高画質でプリントします。  
スタンダード : 標準画質でプリントします。  
ドラフト : 画質にこだわらないプリントをします。

用紙サイズとプリント画質を選択して[OK]をタッチします。

A-8. 「選択プリント」画面 図④に戻ります。

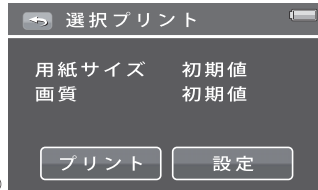
[プリント]をタッチするとプリントを開始します。

A-9. 「印刷中」と表示されます。図⑥

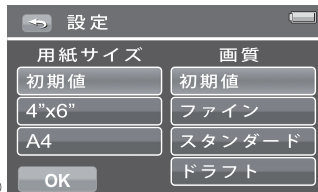
印刷途中で[キャンセル]をタッチするとプリントを中止します。



③



④



⑤



⑥



## プリンタとの接続 (ダイレクトプリントモード)

P.78からの続き

「すべてプリント」を選択した場合)

B-1. 「すべてプリント」画面が表示されます。図⑦

用紙サイズ・プリント画質をプリンタの初期設定でプリントする場合は、[プリント]をタッチしてください。初期設定でプリントが開始されます。

用紙サイズ・プリント画質を指定してプリントする場合は、[設定]をタッチします。

B-2. [設定]をタッチした場合は、「設定」画面が表示されます。図⑧

- 用紙サイズを選択してタッチします。

初期値：プリンタの初期設定でプリントします。

4"×6"：4"×6"サイズでプリントします。

A4：A4サイズでプリントします。

- プリント画質(画質)を選択してタッチします。

初期値：プリンタの初期設定でプリントします。

ファイン：高画質でプリントします。

スタンダード：標準画質でプリントします。

ドラフト：画質にこだわらないプリントをします。

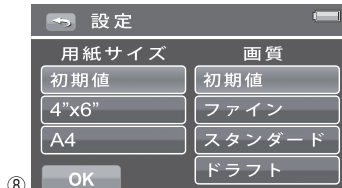
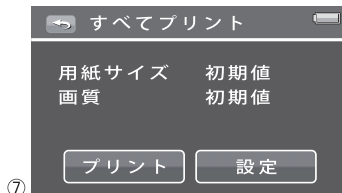
用紙サイズとプリント画質を選択して[OK]をタッチします。

B-3. 「すべてプリント」画面 図⑦に戻ります。

[プリント]をタッチするとプリントを開始します。

印刷途中で[キャンセル]をタッチするとプリントを中止します。

(次ページに続く)





## プリンタとの接続 (ダイレクトプリントモード)

P. 79からの続き

「インデックスプリント」を選択した場合)

C-1. 「インデックスプリント」画面が表示されます。図⑨

用紙サイズ・プリント画質をプリンタの初期設定でプリントする場合は、[プリント]をタッチしてください。初期設定でプリントが開始されます。

用紙サイズ・プリント画質を指定してプリントする場合は、[設定]をタッチします。

C-2. [設定]をタッチした場合は、「設定」画面が表示されます。図⑩

- 用紙サイズを選択してタッチします。

初期値 : プリンタの初期設定でプリントします。

4"×6" : 4"×6"サイズでプリントします。

A4 : A4 サイズでプリントします。

- プリント画質(画質)を選択してタッチします。

初期値 : プリンタの初期設定でプリントします。

ファイン : 高画質でプリントします。

スタンダード : 標準画質でプリントします。

ドラフト : 画質にこだわらないプリントをします。

用紙サイズとプリント画質を選択して[OK]をタッチします。

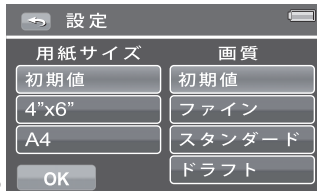
C-3. 「インデックスプリント」画面 図⑨に戻ります。

[プリント]をタッチするとプリントを開始します。

印刷途中で[キャンセル]をタッチするとプリントを中止します。



⑨



⑩



- ◆ あらかじめプリンタ側で用紙サイズを設定してください。
- ◆ USB ハブを介さずに、直接、接続してください。
- ◆ お使いのプリンタにより、表示・設定できる内容が異なります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- ◆ 本機は PictBridge の規格に準拠していますが、認証は取得していません。





## パソコンとの接続

### 📷 カメラとパソコンの接続

#### 📷 パソコンに接続する

カメラとパソコンを付属の USB-PC 接続ケーブルで接続します。

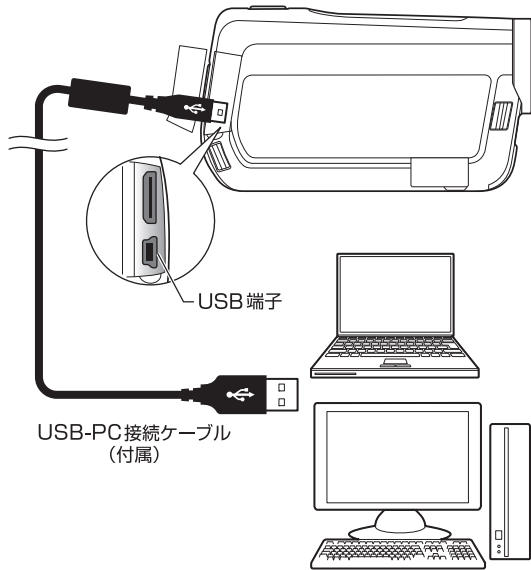
1. カメラの電源をオンにして、付属の USB-PC 接続ケーブルのミニ USB 端子 (小さい方) をカメラに、USB 端子 (大きい方) をパソコンの USB 端子に接続します。
2. 「USB モード」が表示されます。📷①
3. 「パソコン」をタッチします。

初めてパソコンにカメラを接続すると「新しいハードウェアは見つかりました」と小さく表示されます。しばらくすると「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備が出来ました」と小さく表示されます。

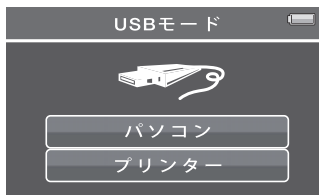
二度目以降は、液晶モニタに「Mass Storage」と表示された後、液晶モニタはオフになります。

カメラは、パソコンのデスクトップ上でリムーバブルディスクとして認識されます。

4. 動画・静止画のファイルは、「スタート」→「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100VIDEO」にあります。



- ◆ USB ハブを介したり、PC 側の拡張 USB ポートに接続した場合、カメラが認識されなかったり、エラーメッセージが表示されることがあります。
- ◆ お使いのパソコンの OS 等により表示は異なります。
- ◆ ケーブルを外す場合には、お使いのパソコンの OS に適した安全な方法で行ってください。



①



## パソコンとの接続

### ⓧ 転送時のご注意

カメラからパソコンに動画・静止画のファイルを取り込む際には、以下の注意事項を守ってください。



- 「リムーバブルディスク」からファイルをコピーしている際（ファイル取り込み時）は、USB-PC 接続ケーブル、SD メモリカードを絶対に抜かないでください。SD カードが破損する恐れがあります。
- 「リムーバブルディスク」内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- 「リムーバブルディスク」内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- 「リムーバブルディスク」をパソコンでフォーマットしないでください。
- 「リムーバブルディスク」→「DCIM」→「100VIDEO」にあるファイルは、カメラのSD メモリカードに保存されているデータを表示しています。このフォルダにあるファイルをパソコン上で削除してしまうと、SD メモリカードの動画・静止画が消去されてしまいますのでご注意ください。



- ◆ 動画・静止画ファイルをパソコンに取り込む際に、カメラとパソコンを接続する方法の他に、メモリカードリーダー・ライタを使用する方法もあります。この場合は、SD メモリカードをカメラから外し、パソコンに接続（または、内蔵）されたメモリカードリーダー・ライタに装着します。詳しくはメモリカードリーダー・ライタの取扱説明書をご覧ください。



# ソフトウェアのインストール

## 付属のソフトウェアについて

### Medialmpression

カメラで記録したファイルをさらに楽しむためのソフトウェアです。

ファイルの管理・動画の簡単な編集・静止画の簡単な編集・ムービーの作成・スライドショーの作成・電子メールへの画像添付・写真プリント・Web サイト用動画作成等、様々な機能を備えています。



◆ Medialmpression の使用方法は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

◆ このソフトウェアは、Macintosh パソコンには対応していません。

### User Manual Guide

英語と中国語の取扱説明書です。

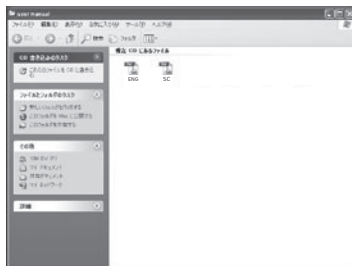
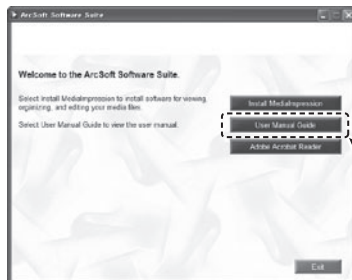
User Manual Guide を使用する前に、お使いのパソコンに ADOBE READER がインストールされている必要があります。

P.86「Adobe Acrobat Reader のインストール」をご覧ください。

1. 付属の CD-ROM をお使いのパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
2. 自動的にインストール画面が表示されます。図①  
「User Manual Guide」をクリックしてください。
3. 下記の言語のいずれかを選択してダブルクリックしてください。図②

ENG : 英語

SC : 簡体中国語



◆ 本カメラは、出荷先(国・地域)により仕様・付属品が異なります。

◆ 付属 CD-ROM の User Manual Guide は、英語版を基準に作成されています。従って、説明範囲、内容の一部が日本語版と異なります。あらかじめご了承ください。



# ソフトウェアのインストール

P.83からの続き

## Adobe Acrobat Reader

英語等の取扱説明書を見るためのソフトウェアです。

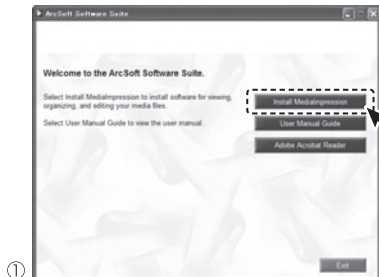


- ◆ すでにお使いのパソコンに ADOBE READER がインストールされている場合は、今回インストールは不要になります。
- ◆ Adobe Acrobat Reader の使用方法は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

## 付属のソフトウェアのインストール

### Medialmpression のインストール

1. 付属の CD-RM をお使いのパソコンの CD-RM ドライブにセットしてください。  
自動的にインストール画面が表示されます。  
自動的にインストール画面が表示されない場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」→「CD ドライブ」の順にクリックして「setup」をダブルクリックしてください。
2. 「Install Medialmpression」をクリックしてください。図①
3. 「設定言語の選択」が表示されます。図②  
「日本語」等を選択し、「OK」をクリックしてください。  
インストールの準備が始まります。
4. 「Medialmpression 用の InstallShield Wizard へようこそ」が表示されます。図③  
「次へ」をクリックしてください。
5. 「使用許諾契約」が表示されます。図④  
内容をお読みになり、契約に同意する場合は「はい」をクリックしてください。



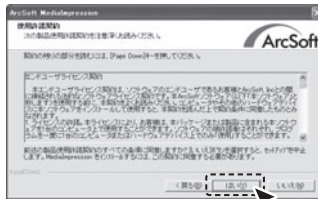
①



②



③



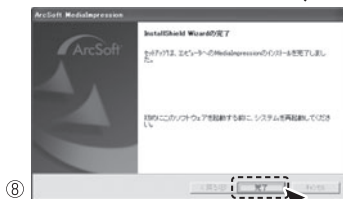
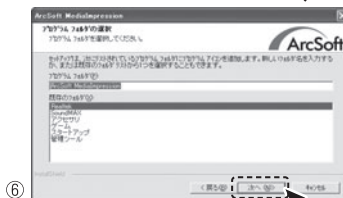
④



# ソフトウェアのインストール

P. 84からの続き

6. 「インストールの選択」が表示されます。図⑤  
インストール先のフォルダを選択し、「次へ」をクリックしてください。
7. 「プログラム フォルダの選択」が表示されます。図⑥  
フォルダを選択し、「次へ」をクリックしてください。  
インストールが開始されます。多少の時間がかかります。
8. 「関連されたファイル形式」が表示されます。図⑦  
確認をして、「次へ」をクリックしてください。
9. 「InstallShield Wizardの完了」が表示されます。図⑧  
「完了」をクリックしてください。
10. 「Exit」をクリックしてインストールを終了します。図⑨  
パソコンを再起動して、ソフトウェアを有効にします。





# ソフトウェアのインストール

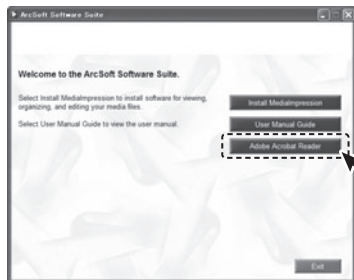
P.85からの続き

## ▶ Adobe Acrobat Reader のインストール

1. 「Adobe Acrobat Reader」をクリックしてください。図①  
Adobe 社のホームページに接続します。但し英語になります。  
「Get ADOBE READER」をクリックして、ダウンロードしてください。(無償です)



- ◆ 日本語でのインストールは  
<http://www.adobe.com/jp/> に接続してください。  
「Get ADOBE READER」をクリックして、ダウンロードしてください。(無償です)





# トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

## 📷 カメラ操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	バッテリーの残量がないのでは?	バッテリーを充電してください。(P.13参照)
	バッテリーが正しく装着されていないのでは?	バッテリーの向きを確認して、正しい方向に装着してください。(P.12参照)
カメラの電源が突然切れる。	電源の自動電源オフ機能が作動したのでは?	電源ボタンを押して、再度電源をオンにしてください。(P.20参照)
	バッテリーの残量がないのでは?	バッテリーを充電してください。(P.13参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外したのでは?	画像が保存される前に電池やSDカードを取り外さないでください。(P.12、P.16参照)
セルフタイマを使用中に電源が切れる。	バッテリーの残量がないのでは?	バッテリーを充電してください。(P.13参照)
ピントが合わない。	撮影距離が適正でないのでは?	正しい距離で撮影し、近接撮影の場合はマクロモードを選択してください。(P.25、P.45参照)
SDメモ리카ードが使用できない。	SDメモ리카ードがロックされているのでは?	SDメモ리카ードに付いている“ライトプロテクトスイッチ”がロックされていると、データの記録・消去を行うことができません。プロテクトを解除してください。(P.17参照)
	SDメモ리카ードに、他のカメラで撮影した非DCF画像が含まれているのでは?	SDメモ리카ードを本製品でフォーマットしてください。(P.19参照)
すべてのボタンが作動しない。	カメラを他の機器に接続している時に、ショートしたのでは?	バッテリーをカメラから取り外し、入れ直してください。(P.12参照)



## 記録可能時間／枚数の目安

### ▶ 動画の記録可能時間の目安

サイズ	SDメモ리카ード
	1GB
HQ	10分 20秒
SP	12分 21秒
LP	24分 23秒
Web	47分 35秒

### ▶ 静止画の記録可能枚数の目安

1GBのSDメモ리카ード

サイズ	画 質		
	スーパーファイン	ファイン	標準
M	412 枚	835 枚	1193 枚
S	956 枚	1914 枚	2624 枚



- ◆ 撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定でないため、記録可能時間／枚数に差がでます。上記表は目安としてご参考ください。
- ◆ 動画の記録可能時間は連続ではありません。
- ◆ 記録可能時間・枚数に達する前に、電池残量が無くなる場合があります。





# 仕様

## 製品仕様

イメージセンサ	1/2.3型 CMOS
総画素数	1065万画素
有効画素数	約1000万画素(静止画時)
レンズ	f=6.1~30.5mm F3.4/6.9
ズーム	光学5倍 デジタル10倍
撮影距離	標準: 約30cm ~ ∞ (W・T) マクロ: 約10cm ~ ∞ (W) (静止画時)
液晶モニタ	3.0型 タッチパネル
内蔵メモリ	ユーザ使用可能領域はありません。
外部メモ리카ード	SDメモ리카ード(32MB~2GB) SDHCメモ리카ード(4GB~32GB)
ファイル形式	静止画: JPEG 動画: H.264 (MPE4)
動画サイズ	HQ (1920×1080 30fps) SP (1280×720 60fps) LP (1280×720 30fps) Web (640×480 30fps)
静止画サイズ	LW (約600万画素) L (約1000万画素) M (約450万画素) S (約200万画素)

シャッタースピード	1/2000秒 ~ 1秒
内蔵フラッシュ	オート、赤目軽減、強制発光、 発光禁止、スローシンクロ 有効範囲: 約0.3m~3m(W) 約0.3m~3m(T)
露出補正	±2EV (1/3EVステップ)
電源	リチウムイオン充電電池
出力ポート	USB1.1/2.0、AV出力、HD出力
動作温度	0°C~40°C (結露しないこと)
マイク	内蔵
スピーカ	内蔵
寸法	約112.5×44.4×63.5mm
重量	約210g (付属品、充電電池を除く)

## ■ 同梱品

カメラ本体、リチウムイオン充電電池、充電器、ACアダプタ、USB-PC接続ケーブル、AV接続ケーブル、HDMI接続ケーブル、ハンドストラップ、CD-ROM、取扱説明書、クイックスタートガイド



# 仕様

## パソコンの動作環境

以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン

### Windowsパソコン

OS	Windows® 2000 (SP4) Windows® XP (SP2) Windows® Vista (32bit)
CPU	Intel® Core™ Duo E6300 以上、または AMD Athlon® 64 x2 3800 以上
ビデオカード	NVIDIA Geforce® MX 440 以上、または AMD (ATI) Radeon® 9200 以上
メモリ	1GB 以上
ドライブ	4倍速以上のCD-ROM必須
インターフェース	USB 1.1/2.0

### ※ Macintoshパソコン

OS	Mac OS 10.2.8以降
CPU	Power Mac G5 以上
メモリ	512MB 以上
インターフェース	USB 1.1/2.0

※ MacOSは、サポート外となります。  
あらかじめご了承ください。

### 動作保証について

- 付属のCD-RM内のソフトウェア「MediaImpression」は、Macintoshパソコンには対応しておりません。
- 動作環境を満たすPC中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- Windows 95/3.1、Windows NT、Windows 98では動作いたしません。
- Windows OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証いたしません。
- USBハブや拡張USBボードに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。